

平成31年 4月 7日
執 行

群馬県議会議員選挙(前橋市選挙区)選挙公報

群馬県選挙管理委員会

プロフィール

前橋市前箱田町在住
好きな言葉:感謝 趣味:お神輿、温泉めぐり
1982年 農家の長女として生まれ、幼少時代を千葉県匝瑳市で過ごす。
中学ではバレーボール部、高校では少林寺拳法部に所属。
2005年 司法試験に合格。
2006年 中央大学法学部法律学科を卒業。前橋地方裁判所で司法修習。
2007年 群馬弁護士会に登録。前橋市内の法律事務所に勤務。
2011年 群馬県議会議員(現在2期)
公益社団法人前橋青年会議所会員、前橋中央倫理法人会会員、
前橋東ロータリークラブ会員、ぐんま女性議員政策会議会員など

小川 晶 akira-o.jp

私たちの暮らしが
輝く政治を。

小川 あきら



女性の立場でハッキリ言います!

かかあ天下の群馬県ですが、県議会には定数50人のうち、女性議員は2人しかいません。県議会に女性の声を届けます!

知事に対してもズバツと質問します!

知事に対して対等な立場で、行政運営をチェックするのが県議会の役割です。知事に対しても厳しく追求してきました。

弁護士としてしっかり守ります!

議会の中でも子供の貧困や児童虐待問題、犯罪被害者の支援など「人権」にかかわるテーマに積極的に取り組んでいます。低所得者、低年金のお年寄り、1人親家庭、貧困家庭の子どもたち、障害や難病をお持ちの方々に光を当て、一人ひとりの人権や暮らしを守るのが政治の責任です。

ズバツ!

しっかり!

ハッキリ!

一緒に考えよう!
私たちの住む町のこと

弁護士
日本弁護士政治連盟
群馬支部推薦



小川
あきら
36歳

中沢丈一の経歴

前橋市上佐島町
S23年10月20日に生れる
S42年県立勢多農林高校卒業
S46年東京農業大学卒業
S52年群馬経済連連職(全農ぐんま)
S60年前橋市議会議員当選(2期)
H3年群馬県議会議員当選
H17年群馬県議会副議長
H19年群馬県議会議長
H30年群馬の雇用戦略特別委員会委員長
自由民主党群馬県連副会長



歩いて、聞いて、応える

中沢丈一の取り組み

“子供に夢を” “若者に希望を” “お年寄りに安心を”

障害者、地域づくり 人づくり

- 手話言語条例の推進
- 障害者スポーツの推進
- 障害者の就労支援
- 地域力の強化
- 6次産業の推進
- 農林業振興“野菜王国”群馬ブランド力の強化
- 県産材流通の改革促進
- 働く女性の活躍推進
- 子育て支援

安心で安全な 暮らしづくり

- 医師、看護師、介護人材の確保
- 前橋日赤病院の跡地利用
- 歩道、通学路の整備(新井線、赤城線など)
- 地域包括ケアシステムの推進
- 産業人材の育成⇔物づくり
- 鳥獣被害対策(広域的な取り組み)
- 災害に強い県土づくり(減災対策)
- 県営住宅シェアハウス化

元気な街づくり

- 産業団地の造成
- 江田天川大島線の整備促進
- 国道50号のバイパス計画の推進
- 上武国道、駒寄インターの拡充
- 前橋・玉村バイパスの整備促進
- 赤城山南面の観光振興(寛満湖の歩道整備)
- 元総社地区、区画整理事業推進
- 群馬総社駅の西口開設
- 粕川地区の産業誘致

芸術・文化・スポーツの振興にも取り組みます

- ぐんま温泉文化の世界遺産登録へ
- スポーツライミングと後線トレイルの整備促進
- マスターズ陸上全国大会開催



自由民主党
じょういち
中沢丈一

本気でGO!

本郷たかあきプロフィール

1971年6月28日 前橋市朝倉町生まれ
前橋市立天川小学校卒業
前橋市立第五中学校卒業
前橋育英高校を卒業
現前橋育英高校陸上部OB会会長
中央大学文学部卒業
陸上部キャプテンを務める
1994年 群馬県観光開発公社 入社
2006年 参議院議員 公設秘書
2011年 県議選前橋選挙区 出馬
2011年 衆議院議員 公設秘書
2012年 群馬県教職員組合 入局
2015年 群馬県議会議員

私にとっての素志は、政治を通して世の中をよくしたいと言ったことです。
「眼の前の今」「自分」だけでなく、将来世代のことも考えた幸福の実現こそが仕事だと考えています。

その4
真の働き方改革を実現し、ワークライフバランスが実現できる社会づくりをめざします。
本気で「働く現役世代」を支援します!

その3
多様な価値観が認められ、共に助け合い、乗り越えていく共生社会をめざします。
本気で「共生社会の実現」に取り組みます!

その2
すべての子どもたちの育ちを支援する社会をめざすとともに、あらゆる格差の解消を進めます。
本気で「教育・子ども・子育て」に取り組みます!

その1
歳入に見合った予算編成を追求するとともに、安心して暮らせる社会の実現をめざします。
本気で「予算は人への投資」を追求します!

本郷たかあきが考える政策



無所属
ほんごう
本郷たかあき
47歳

推薦 立憲民主党群馬・国民民主党群馬・連合群馬

Facebook <https://www.facebook.com/hongoutakaaki>

本郷たかあき

検索

安孫子 哲 プロフィール

生年月日:1971年4月24日生(47歳)

略歴

- 前橋市立城東小学校 卒業
- 前橋市立第二中学校 卒業
- 群馬県立前橋第二高校(現 清陵高校) 卒業
- インターナショナルコンピュータカレッジ 卒業
- 高崎調理師専門学校 卒業
- 平成11年前橋活性化の会発足。衰退する中心市街地問題に取り組む
- 平成17年 前橋市議会議員初当選(33歳)
- 平成21年 前橋市議会議員2期目当選
- 平成23年 群馬県議会議員初当選
- 平成27年 群馬県議会議員2期目当選

趣味

水泳・料理

強い×安全×安心⇒WE LOVE GUNMA

災害に負けない!

- 災害時にも止まらないライフラインの実現(水道・電気など)
- 県に対する前橋市の負担金を軽減し(県央第二水道)、節約できた財源を吸水管の入替工事に充てる(屈強なライフラインを!)

- 医療体制の整備 (医師・薬品類の確保)

- 災害対応LPガスバルクの設置 (ブラックアウト対策)

強いGUNMA

洗練された車社会!

- 死亡事故ゼロを目指す
- 高齢ドライバー対策

教育・育児問題に迅速な対応!

- 子ども虐待への対策
- 保育士の処遇改善

安全なGUNMA

- 歩道の設置、交通安全教室の推進
まずはワースト1からの脱却を!!
- 高齢者講習のスリム化
- 自動車教習所への支援

安心なGUNMA

- 事態の把握と迅速な対応(虐待ゼロを目指した取り組みを推進)
- 所得の向上、休日の確保など



自由民主党
あびごころ
47歳

平成31年 4月 7日 執 行

群馬県議会議員選挙(前橋市選挙区)選挙公報

群馬県選挙管理委員会



地域の思いを県政に 必ず声を届けます



かのう 狩野 ひろし
自由民主党

【略歴】
 昭和51年3月 前橋市立第四中学校卒業
 昭和54年3月 群馬県立前橋南高校卒業
 昭和55年3月 学校法人山崎学園卒業
 昭和58年1月 山本富雄参議院議員秘書
 平成7年8月 山本一太参議院議員公設第1秘書
 平成9年2月 前橋市議会議員(2期)
 平成15年4月 群馬県議会議員(現在4期)

【現在のプロフィール】
 昭和35年8月23日生まれ(58歳)
 上原伊勢守顕彰会 会長
 自民党群馬県連幹事長
 群馬県立前橋南高校同窓会長
 群馬県スケート連盟会長
 群馬県森林組合連合会副会長
 群馬県英友会顧問団副会長
 北朝鮮拉致問題議員連盟事務局長
 (社)ゆずりは会・(社)清水の会 議員

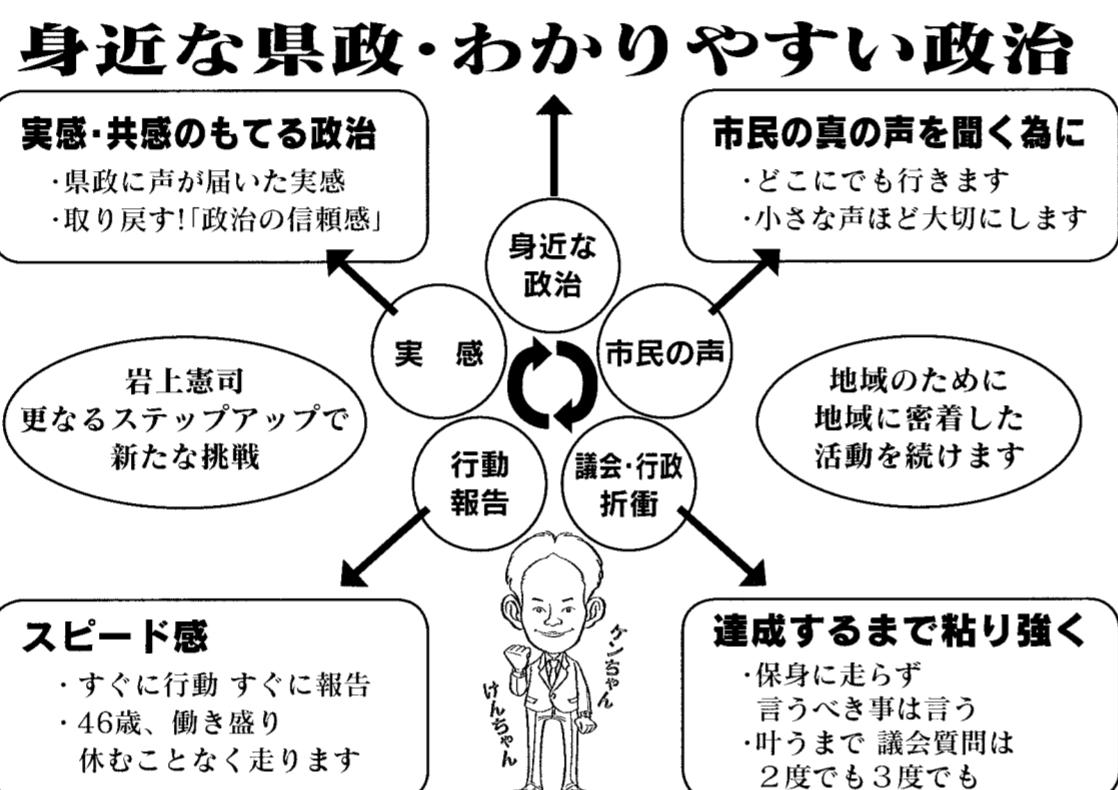
- 地域経済の活性化**
- ◆企業誘致の積極的な推進
 - ◆中小・零細事業者への経営支援
 - ◆働き方改革への対応と雇用の安定確保
 - ◆産学官マッチング協働機能の強化を図り地域発のイノベーション創出
 - ◆県民一人当たりの所得の向上
- 地域医療と救急救命の充実**
- ◆総合周産期医療センター(県立小児医療センター)の総合病院との一体運営
 - ◆前橋赤十字病院の跡地有効活用
 - ◆医療介護の連携強化
 - ◆国民皆保険制度の堅持
 - ◆群馬大学病院の特定機能病院の再承認
 - ◆重症子線治療施設の利用促進とがんが強い地域社会の構築
 - ◆こども医療費無料化の継続
- 誰もが安心して暮らせるまちづくり**
- ◆教育機関の充実・活力あるまちづくりによる若者の定住促進
 - ◆こども子育て支援制度の拡充
 - ◆高齢者・障害者福祉の充実
 - ◆障害者雇用の促進強化
 - ◆北朝鮮拉致被害者の早期救出
 - ◆警察官増員・交通安全施設整備
 - ◆特殊詐欺対策強化
 - ◆命の大切さ・思いやりのある心の育成
 - ◆命の大切さ・思いやりのある心の育成
- 農林水産振興と環境対策**
- ◆農業の6次産業の推進と充実・支援助
 - ◆農林業支援・後継者育成政策の充実
 - ◆森林県から林業県への躍進
 - ◆県産農畜産物のブランド強化や輸出促進
 - ◆有害鳥獣対策の強化
 - ◆該コレラ対策の実施
- ぐんまのイメージアップ**
- ◆赤城山振興はじめ南地域の活性化
 - ◆くんまちゃんの有効活用
 - ◆県内生産物による「すまやき」(おきり)のブランド化
 - ◆国体に向けた競技力向上・施設整備充実
 - ◆上原伊勢守のテレビドラマの継続
 - ◆大河ドラマ化
 - ◆スケート王国ぐんまの復活
 - ◆地域ブランド力強化のための広報活動

狩野ひろしは走ります！

岩上憲司プロフィール
 (経歴)
 昭和48年 1月22日前橋市に生まれる
 昭和54年 慈照幼稚園卒
 昭和60年 前橋市立二之宮小学校卒業
 平成3年 明德義塾中・高等学校卒業
 平成7年 群馬県議会議員 初当選(32歳)
 平成17年 群馬県議会議員 4期目当選(42歳)
 平成27年 県議会議員 高齢者対策特別委員会委員長

主な役職
 群馬県フェイティブレーシング協会会長
 群馬県アーチェリー協会副会長
 群馬県バスケットボール協会会長
 群馬県テニス協会会長
 群馬県野球連盟前橋支部副支部長
 群馬県サッカー協会副会長
 群馬県フットボール協会副会長
 群馬県パークゴルフ協会顧問
 群馬県ゴルフクラブ協会相談役
 群馬県ゴルフクラブ協会顧問
 群馬県東部ゴルフ協会相談役
 群馬県高年齢者特別顧問
 THESPA12前橋支部理事
 群馬県聴覚障害者福祉協会顧問
 群馬県水土地改良区顧問
 群馬県障害者福祉協会相談役
 群馬県社会福祉協議会生活衛生同業組合相談役
 群馬県土地家屋調査士会顧問
 群馬県左官工業協同組合前橋支部顧問
 群馬県再生資材協会顧問
 群馬県内装仕上工事協同組合顧問
 群馬県自転車協同組合前橋支部顧問
 前橋八木節協会会員

あなたの力で大きく育てて下さる



お陰様で4期14年

勇気・情熱 拓け未来!!

私の決意
 32歳で初当選以来4期14年にわたり現場第一主義を貫き、「言うべきことは言う」「達成するまで粘り強く」をモットーに、「努力した人が報われる社会」をつくるために力いっぱい活動してまいりました。
 これからも初心を忘れず、自分の目と耳を信じて現場に足を運び、顔の見える議員として全力で頑張っていきたいと思います。

自由民主党
 いわがみけんじ
岩上憲司
 46歳

詳しくは ohata-satoshi.com

拡声器を使った選挙活動は許されていることですが、学校の活動経験から、「寝ている赤ちゃんが起きてしまった」「休んでいるお婆ちゃんが眠れない」などのお声を聞いております。

されど 無名の私の思いを知っていただきたいので、

停車時の演説の際だけご迷惑をおかけしますが、お許しください。

いろんな方のお話を聞きたい! 教育相談も受けします。お気軽に声をかけてください!

拡声器のついていないこんなエコーで伺います!

- 公約(○県議は有権者の代弁者です。)**
- この県、この国は、県民、国民のもの。誰もが幸せにならなければいけない。いじめや不平等はあってはならない。憲法で保障された人間尊重を中心に、現場教員の発想を生かした地域に合った教育の再生。
 - 元号も変わり大変な時代になる。それを生き抜く逞しい子どもを教育の力で育てなければならない。元教員としての立場で、用意された場での視察ではなく、教育コンサルタント的な立場で、現場に入り県民目線で問題をあらい出す。
 - 人間尊重を子どもに教える。心の教育を重視し、お年寄りを大切にできる人づくりを実現。人づくりが福祉を支える。
 - AIの時代に、農業や産業も変わる。後継者問題や産業の改革が起きる。新しい時代は若い人が支える。心の教育は、農業や産業を支えていく。
 - 児童虐待防止のシステムが、機能しやすいようなソフト面の連携強化。塾での教育相談経験を活かし、家庭が教育問題を抱えないような窓口となる。
 - 外国人との共生の時代。外国文化を尊重し、自国文化も守れる自分の意思が持てる教育の重点化を、各学校現場に合った指導で実現させる。
 - 大災害の時代となる。群馬は大丈夫という安全神話を打ち壊し、具体的な災害対策を常に確認公表検討していく。

教育一筋!

公立学校の現場や中央中等設立以来、PTA会長や同窓会長として学校教育に深く関わってまいりました。現在も学習塾やロボット教室を経営するなかで、教員や生徒さん、親御さんから多くの悩みを聞いています。教育を進められる国では、現場の誰よりも強みのあるところ、教育を大政の国でできることはありません。無所属だからこそ、自由発想で、本県県民自身の意思次第です。県を良くしていく力は、本来県民自身の意思次第です。県を良くしていく力は、本来県民自身の意思次第です。県を良くしていく力は、本来県民自身の意思次第です。県を良くしていく力は、本来県民自身の意思次第です。

無所属
おおはた さとし
 63歳

群馬県議会議員選挙 4月7日(日)は投票日です

◎投票時間は、午前7時からです。

◎投票日当日、投票ができない方は、期日前投票または不在者投票をしましょう。

きじつぜん

群馬県のマスコット「ぐんまちゃん」

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿を、そのまま印刷したものです。禁複製・禁転載)

前橋の声をまっすぐ県政に届けます

消費税10%中止!
9条改憲ノー!

大型開発よりも

Gメッセ群馬
350億円
(周辺整備費を含む)

7つの交通軸

10年間で3000億円。今後上信自動車道など数千億円規模!

ハツ場ダム
249億円
(県負担)



財源はあります。
(財政力全国12位)
新年度予算7500億円

くらし・福祉・教育最優先!

- 学校給食費を完全無料化
- 30人学級を全学級で実施
- 介護の負担軽減
- 保育士の処遇改善
- パワハラ・セクハラ、過労死根絶へブラック企業規制条例の制定
- デマンドバスなど公共交通の充実
- 住宅・商店リニューアル助成
- オスプレイ飛行中止・原発ゼロ



公費1兆円投入で協会けんぽ並みに **国保税の大幅引き下げを**

私は、「政治を変えてほしい」という皆さんとともに、県民の切実な要求実現へ全力をつくしてきました。安倍政権のもとで社会保障は切り捨てられ、格差と貧困が広がっています。そんなときだからこそ、県政が県民を守る役割を果たすべきではないでしょうか。大型開発偏重、国いいなりの自民党県政と対決し、くらしと福祉、平和を守る先頭に立ち、とことんがんばります。

略歴 1965年生まれ。高崎高校、金沢大学卒。病院事務、しんぶん赤旗記者などを歴任。2011年より県議会議員(2期)。現在県議員。上野田町在住。



日本共産党
酒井
ひろあき



一人の声から政治を変える! 情熱と誠実!

これからの取り組み

1. 教育ぐんぐん群馬

- ◎奨学金の充実
- ◎スクールカウンセラー、ソーシャルワーカーの拡充
- ◎学習支援・整備の強化

2. 福祉いきいき群馬

- ◎救命救急体制の強化
- ◎#7119の開設(大人版緊急医療電話相談)
- ◎AYA世代ガン対策強化

3. 活力のびのび群馬

- ◎若者・女性・障がい者の雇用促進
- ◎前橋ロケ地・赤城山観光の促進
- ◎バリアフリー観光センターの創設

4. 安全あんしん群馬

- ◎道路・橋・建物の長寿命化
- ◎交通安全対策の強化
- ◎防災・減災対策の強化

みずの 水野としお

皆様の温かいご支援により、県議会4期目の挑戦をさせていただきます。

「一人の声から政治を変える」との決意のもと、全力で取り組んで参ります。

皆様の真心からの温かいご支援を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

これまでの主な実績

1. ドクターヘリ、ドクターカーの導入
2. 中学校3年生まで医療費完全無料化
3. ぐーちょき・シニアパスポートの導入
4. ゾーン30の実施(県内53箇所・市内10箇所)
5. 全県立高校普通教室にエアコンの設置



公明党公認
水野
としお
47歳

プロフィール

昭和47年3月2日生(47歳)
創価大学大学院 修士課程修了
参議員議員秘書(9年)
群馬県議会議員 3期

役職: 公明党群馬県本部 幹事長

議会役職: 県監査委員

信条: 一人のひとを大切に

家族: 妻と子供4人(長男、次男、長女、三男)

推薦人 元県会議長 中村紀雄

「詳しくは、チャレンジ70」
http://www.challenge70.com

保守でも革新でもない...70の創造力・政策力・判断力で県の「意見番を目指します」。

拙い私ですが、私を動かすものは「知行合一」の教訓です。笑われるのも怒られるのも好きではありませんが、それを恐れて、流されるのはもっと好きではありません。思うに、大切なものは「在り方」です。情報化・AI(人工知能)化の時代に人間として何だか、どう在りたいか、既に、新しい心のデザインが求められています。前橋は他都市を犠牲に、いつまでも県に頼っている真の発展はない。私は貴方県に反対する。でも、貴方(お互い)の立場は尊重したい。例え、命を賭しても...そう考えられれば幸いです。

私の自然体

「一目早く合併」

「残されたテーマ「廃県」、それは「小さな群馬県」

「12年前、廃官・廃県を訴え、自然体で」

「70」

「意見番」

「廃県」

「前高市であったなら」

「西毛県であったなら」

「太田は西毛の中心都市。前橋に太田を拘束する権利などある筈はなく、太田には独自性豊かな街にならねばならない。」

前高市であったなら、西毛県であったなら、街の発想力が違って来ます。双子の都市が同じに競うのではなく、違うに競い、補完し合って大都市になります。

「12年前、廃官・廃県を訴え、自然体で」
12年前、私は県知事選に、誰もが目を疑う状況の中、廃官・廃県知事の4選防止を目的に、私以外の有力候補者への一本化(民間知事の必要性を訴える)に、立候補しました。何故なら、当時の知事5選+後継者4選で官僚政治が続くなら2027年度の20年間で2兆円(年間1000億)の無駄が経営者の私には見えなかったからです。官僚知事には自らの歩んだ道を否定することは困難であり、官僚が首長である限り、政治に活力を期待出来ません。事実、当時の知事は前の清水知事の時代の副知事・官僚であり、実績(無駄遣い)が証左です。当時、それを訴える責任は父の精神を継承する「私」にあり、命を賭しての戦いでもありましたが、幸い、流れは変わり、廃官が成就し民間知事が誕生しました。詳しくはホームページで。



無所属
清水
澄
70歳

群馬県議会議員選挙

4月7日(日) 投票日

あなたの一票を大切に

平成31年 4月 7日
執 行

群馬県議会議員選挙(高崎市選挙区)選挙公報

群馬県選挙管理委員会

公明党 群馬県本部代表 福重たかひろ

主な実績

- ◆ ぐーちよき・シニア・結婚応援パスポートの創設
協賛店で提示すると、サービスや割引などの特典を受けることができる。
- ◆ ドクターヘリ導入・救急搬送支援システムの導入
「救急車のたらい回し」を低減し、早期の治療で救命率が向上。
- ◆ 全ての県立高校の一般教室にエアコンを設置
未設置の学校へ県費での設置を要望。平成30年に全ての県立高校が完了。
- ◆ 県立高校と中学校の入学式を別日開催するよう制度改正
両親が揃って子どもの入学式に出られるよう制度改正に尽力。
- ◆ 県有施設自動販売機の設置に入札制度を導入
歳入109万円/年から約1億8000万円/年に。新たな財源を創出。

街のサービスマン！

福重たかひろ 4つの挑戦

実現力で勝負！

1 魅力ある群馬

- “自動車以外の移動手段を選択できる社会”の実現を目指し、新交通システム(BRT)を東毛広域幹線道路に導入します。

2 支え合う群馬

- 高齢者の方が安心して暮らせるよう、地域包括ケアシステムの構築を目指します。

3 活力ある群馬

- 若者のUターン就職を支援します。
- 外国人旅行者の増加を目指します。
- 魅力溢れる企業の育成・誘致を目指します。

4 安全・安心な群馬

- 豪雨対策として河川整備を目指します。
- #7119 救急相談センターの開設を目指します。

略歴 ●昭和37年5月3日生まれ(56歳) ●昭和60年3月 創価大学経営学部卒業
●平成15年4月 群馬県議会選挙初当選 ●平成25年8月 公明党群馬県本部代表
●平成26年5月 県監査委員



公明党公認
ふくしげ
福重たかひろ
56歳

山名八幡宮

県政に新しい風 高井俊一郎

高井俊一郎がめざすもの

- 1 高崎のもつ魅力や活力、市民の力を群馬の発展にいかす。
- 2 多世代が支え合う、いきいきとした地域社会をつくる。
- 3 市民自治による品格と良識ある新しい保守政治をめざす。

主な実績

- 上野三碑をつなぐ会を結成し地域と一体となった活動を展開
- あそびばプロジェクトなど子育て世代の支援に取り組む
- 高崎音楽祭・キングオブパスタなど高崎の新しい都市文化発信の一翼を担う
- 4年間で山名八幡宮の再生に成果をあげ、参詣客が5倍に

高崎のまちづくりやチャレンジを群馬のために

- 上信電鉄沿線の風土をいかした潤いのある住環境整備と活性化
- 県道寺尾藤岡線のバイパス化による沿線開発の促進
- JR新町駅付近連続立体化構想の推進でさらに暮らしやすいまちづくり
- 高崎東・南部地域一質の高い生活環境の整備と、高崎の新拠点となる土地利用の推進
- 子育てと仕事の両立を支援し、多様な子育てサービスの創造と提供
- 子どもたちが能動的に学ぶ教育環境づくりや給食と結びついた食育の推進
- 市民一人ひとりが考え参加し、みんなで支え合う地域づくり
- 月に一度の議員活動報告会やタウンミーティングの開催

プロフィール ●三山幼稚園、西小学校、並裡中学校、新島学園高校、國學院大学 卒
●早稲田大学大学院 公共経営修士 ●安産・子育ての宮 山名八幡宮 宮司
●元高崎市議会議員(2期8年) ●公益社団法人高崎青年会議所 第63代理事長



たかいしゅんいちろう
高井俊一郎
43歳

あなたの一票を日本共産党の伊藤ゆうじへ
選挙の年 消費税10%増税ストップ
安倍政権退陣の流れをつくろう

- 有害スラッグの即時撤去
- 原発再稼働反対



- 堤防整備・生活道路改修

- ドア-to-ドアの待遇改善
- 保育士・介護職員の待遇改善
- 介護保険の負担軽減
- 協会けんぽ並みに公費1兆円投入で

- 高すぎる国保税引下げ

- 学校給食費の無料化
- 30人以下学級の実施
- 返済不要の奨学金制度

伊藤ゆうじの重点政策

「暮らし・福祉が最優先」の県政に転換させます。

自公県政

ムダな開発が急増!

- ▼上信自動車道
約1000億円 国道も県道もあり、交通量も減少しているのになぜ?
- ▼コンベンション施設
国際会議場、1万㎡の展示場に約350億円。年に何回使われることか…
- ▼ハツ場ダム
河川の土木予算がダムに集中。今必要な堤防の整備に大幅な遅れが!

福祉・教育が後回しに

少人数学級はこの10年変化なく、いまや「後進県」に。保育士配置基準も隣県から大きく遅れ。重度心身障害者の入院時食事代補助まで削る状況。

税金のつかいみちが争点です



日本共産党
伊藤ゆうじ
61歳

みんなの想いをカタチに 即実行

都市部と各地域をつなぎ
より良い生活環境の実現のために
全力でがんばります

追川とくのぶプロフィール
昭和34年 高崎市倉渕町三ノ倉で誕生
倉渕村立東小・倉渕中学校卒業
群馬県立榛名高等学校卒業
東京理工専門学校卒業
追川工業株式会社 前代表取締役
平成23年 高崎市議会議員初当選
平成27年 高崎市議会議員2期目当選

- <主な経歴>
- ・高崎市議会議員2期
 - ・議会運営委員会副委員長
 - ・総務教育常任委員会委員長
 - ・市民経済常任委員会委員長
- <主な役職>
- ・高崎市倉渕商工会 会長
 - ・一般財団法人高崎法人会倉渕地区副会長
 - ・一般財団法人高崎労働基準協会 榛名倉渕支部 評議員

商工農林業の活性化と産業振興の充実

過疎対策と雇用促進の充実

環境整備と歩道の確保や国道・県道の整備

未来の県と高崎のために

子育て支援・少子化対策と教育の充実

高齢化対策と福祉・医療の充実

安心安全なまちづくり対策と生活環境整備の充実



おいかわ
追川とくのぶ
59歳

平成31年 4月 7日
執 行

群馬県議会議員選挙(高崎市選挙区)選挙公報

群馬県選挙管理委員会

対話と現場主義、すばやく実行！県民とともに動く！

群馬と
高崎のために
働きます

立憲民主党群馬幹事長として全力投球！

- 消費増税10%アップに反対します。
- 憲法9条をしっかりと守ります。
- 再生エネルギーを推進し原発ゼロの日本を実現します。

県議会で活発な活動

- ◎地元要望の実現に全力投球！
- ◎雇用の確保と経済の活性化に全力投球！
- ◎人口減少に立ち向かう！
- ◎県議会の行政監視機能の強化！

立憲民主党公認

くによし

かどくら邦良

推薦人
枝野幸男
立憲民主党代表

角倉さんは
立憲民主党群馬の
エースです

かどくら(角倉)邦良プロフィール

1960年(昭和35年) 高崎市吉井町生まれ
吉井小、吉井中(野球部所属)
群馬県立富岡高校卒(硬式野球部所属)
國学院大学 文学部卒
予備校勤務を経て

1995年(平成7年) 衆議院議員 公設秘書
2006年(平成18年) 政策担当秘書 歴任

2007年(平成19年) 群馬県議会議員初当選(多野郡選挙区)
2011年(平成23年) 群馬県議会議員2期目当選(高崎市選挙区)
群馬県議会所属委員会：文教警察常任委員会
少年野球、少年サッカー、ソフトテニス
など各種団体の顧問

2015年(平成27年) 群馬県議会議員3期目当選(高崎市選挙区)
2018年(平成30年) 立憲民主党群馬幹事長



立憲民主党公認
かどくら邦良
くによし

中島あつしは、群馬県と高崎市の「日本一の街づくり」をめざします。

- 都市型集客ビジョンによる“産業と雇用”の創出
G× Messe群馬、高崎芸術劇場を核とした集客で、高崎に人・物・金・情報・技術を集積することにより、若者や女性の新たな雇用や産業を創出する、にぎわいの街づくり。
- 医療と福祉の連携で“優しいぐんま”の実現
群大病院の国による特定機能病院の一日も早い再承認を実現し、群馬県医療のレベル向上をはかるとともに、医療機関と福祉施設の連携で、人に優しい街づくり。
- “安全で安心” 災害対策と危機管理の推進
集中豪雨や台風、地震などの自然災害の未然防止と被害の軽減をはかり、県独自の防災ヘリコプター運航や、高崎北警察署の早期設置などで治安を強化し、安全で安心できる街づくり。
- “子育て”するなら群馬県・高崎市の確立
子供は国と地域の宝。認定こども園の整備や子供の医療費、保育料の無料化などを拡充するとともに、社会全体での子育て支援を確立し、安心して子育てと教育ができる街づくり。
- “わくわく・ドキドキ”の街「高崎」を発信
東京2020オリンピック・パラリンピックも目前。わくわくドキドキするような高崎の魅力を全国と世界に向かって発信する街づくり。

<中島あつしのポリシー>
政治活動の原点は小・中・高の「PTA活動」
政治活動のライフワークは「障害者福祉」
政治活動のモットーは「スポーツマンシップ」
政治活動の基本はフェアプレーで「直球勝負」

<中島あつしのプロフィール>
昭和29年 高崎市浜川町生まれ
昭和48年 群馬県立高崎商業高校 卒業
昭和52年 法政大学社会学部 卒業
平成7年 高崎市長(連続2期)
平成15年 群馬県議会議員(連続2期)
平成20年 自由民主党高崎支部長
平成27年 群馬県議会議員 3選
<現在> 群馬県聴覚障害者連盟 顧問
県立高崎商業高校同窓会 副会長
群馬育英学園 評議員
群馬県高校野球OB連盟 会長

◆全国の高校野球OBの夢舞台◆
「マスターズ甲子園」
2014 群馬選抜チーム監督

決意も新たに
中島あつしです。多くの皆様のご支援により、群馬県議会議員に復帰して、早や四年が経過いたしました。あの時、私は皆様にお約束をいたしました。それは、高崎市が中核市にふさわしい希望と期待のもてる、誰もが安心して暮らせる「日本一の街づくり」を目指すというものです。

このお約束を実現するべく、県議会で様々な活動をしてまいりましたが、まだまだ道半ばであり、忸怩たる思いでいっぱいです。今年、平成という時代の一つの区切りが打たれ、新たな時代の始まりの年でもあります。皆様のご支援で再び県議会で働くことができました。ならば、決意も新たに引き続き高崎市の「日本一の街づくり」に邁進してまいります。

私の政治信条「聞く・見る・言う、そして働く」は、今までもこれからも不変です。どうか、県議会議員選挙では私の故郷への想いをご理解いただき、何卒ご投票を賜りますようお願い申し上げます。

県議会議員候補者 **中島あつし**

聞く・見る・言う そして 働く



なかじま
中島あつし
自由民主党

橋爪洋介 プロフィール

昭和42年4月28日生まれ(51歳)

○片岡小学校、片岡中学校卒業
○群馬県立高崎高等学校卒業
○成城大学経済学部経済学科卒業
【家族】妻、一男一女。

誠実×発想×行動 実現力

活動報告中!
(ホームページアドレス)
<http://www.hashizume-yousuke.jp/>

実現力 確かな県政を、明るい未来へ!

- 医療・福祉**
- ・周産期から老後の安心
 - ・高度医療、救急医療の確保
 - ・弱い立場の人々の声を反映
- 防災・減災**
- ・安心して暮らせる街づくり
 - ・災害に強いインフラ整備
- 高崎市の拠点性向上**
- ・交流人口の増大
 - ・賑わいのある街づくり
 - ・G× Messe群馬を活用した街づくり(壁面を利用したプロジェクションマッピングなど)
- 商工農の振興**
- ・市場調査、開発、販路開拓
 - ・6次産業化の更なる進化
 - ・分野別人材育成と確保
 - ・鳥獣害対策の拡充
- <橋爪洋介の実現力>**
- 「上野三碑」を「世界の記憶」登録。
 - ミラノ万博(イタリア)において「上州和牛」と「こんにやく」のPRを実現。
 - 議員発議により「群馬県手話言語条例」を制定。
 - 議員発議により「群馬県歯科口腔保健推進に関する条例」を制定。など



自民党公認
はしづめようすけ
橋爪洋介

群馬県議会議員選挙

4月7日(日)は投票日です



群馬県のマスコット「ぐんまちゃん」

- ◎投票時間は、午前7時からです。
- ◎投票日当日、投票ができない方は、期日前投票または不在者投票をしましょう。

平成31年 4月 7日
執 行

群馬県議会議員選挙(高崎市選挙区)選挙公報

群馬県選挙管理委員会

プロフィール

- 1973年 明和町に生まれる
- 1992年 群馬県立太田高等学校卒業
- 1997年 早稲田大学商学部卒業
- 1998年 群馬県庁入庁
- 2007年~ 群馬県議会議員初当選
- 2012年 民主党群馬県連幹事長
- 2016年 民進党群馬県連幹事長
- 2018年 国民民主党群馬県連幹事長

政治の師 **田中正造**

真の文明は、山を荒らさず
川を荒らさず。村を破らさず
人を殺さざるべし

現代に通ずる師の格言を胸に刻み、
政策提言を続けています

民主リベラル再生の旗手

「一強政治」を打破し、健全な民主政治を取り
戻すため、**野党結集**を掲げます!

同志 後藤かつみを応援しています!

- 衆議院議員 **長谷川嘉一**
- 衆議院議員 **堀越啓仁**
- 元参議院副議長 **角田義一**
- 国民民主党群馬県連会長 **黒沢孝行**
- 社会民主党群馬県連合代表 **南雲鋭一**
- 連合群馬会長 **富澤誠**

詳しくはwebで
<http://www.ccrqgo.com>



タブーを恐れない 県政改革

- ◆ 政務活動費のガラス張り化
- ◆ 委員会議事録の公開
- ◆ 持続可能な財政運営を厳しく提言

「新しい豊かさ」 先進県へ政策転換

- ◆ 公共交通の再生
- ◆ 山村地域の再生、移住促進
- ◆ 尊厳ある福祉
(健康寿命、農福連携)

県政改革の旗手



無所属
後藤かつみ

45歳

岸 善一郎プロフィール

- 高崎市中里町(旧群馬町)
- 昭和 25. 3. 14 生 寅年 A型
- 県立勢多農林高校卒
- (現) 県立農林大学校卒
- S. 47 中里造園創立
- S. 62 (株)石商中里設立現会長
- H. 15 群馬町議会議員
- H. 18 高崎市議会議員
- H. 23 群馬県議会議員
- H. 27 群馬県議会議員

●西毛広域幹線道路
10年後の全線開通
を目指します。



私は生まれ育った群馬・高崎の為 『地域創生』に全力で働きます

文化遺産と県有施設を魅せて発信。交流人口、関係人口、定住人口を増やします

- **産業**— 元気な産業づくり
県民生活を支える産業の活性化のために
- **農業・工業・商業**のバランスよい振
興に取り組みます。
- 次世代をリードする新たな産業づく
りを支援します
- **教育**— 豊かな人づくり
いきいきと充実した学びのために
- 未来を担う子どもたちへの教育の充
実を図ります。
- 子どもからお年寄りまで誰もが学び
たい時に学べる環境を整えます。
- **福祉**— やさしさあふれる
社会づくり
みんなが支えあう住みよいくらしの
ために
- 中学校卒業までの医療費無料化を続
け、子育てを支援します。
- 住み慣れた場所で安心して暮らせる
よう高齢者福祉をさらに充実させま
す。
- **環境**— つるおいある郷土づくり
豊で美しい水と緑を守るために
- 豊かな自然と触れ合えるエコツーリ
ズムを進めます。
- 安心安全な水環境、土壌環境、森林
環境を守ります。
- **安心安全なまちづくり**—
地域と行政の協働で安心安全なまち
づくりを推進します

高崎市民の皆様と県政の懸け橋になりたい <http://www.zenichiro.jp>



自由民主党
きし ぜんいちろう
岸善一郎

69歳

群馬県と高崎市をつなぐ!

県民が主役の県政を目指します

私は、4期約16年高崎市議会議員として、活動してきました。この経験を活かし、更に、市民、県民の皆様から幅広い声を聞かせて頂きながら、生まれ育った故郷、愛する高崎市、群馬県のまちづくりに、これからは県政の場において全力で取り組んで参りたいと思います。どうぞ皆様のご支援を宜しくお願い致します。

プロフィール

- 1959年 昭和34年7月24日生まれ(59歳)
- 1975年 高崎市立片岡中学校 卒
- 1978年 県立高崎高校 卒
- 1983年 法政大学経営学部 卒
- 1998年 高崎信用金庫 退職
- 1999年 高崎市議会議員 初当選
- 2003年 高崎市議会議員 2期当選
- 2006年 第68代高崎市議会議長 就任
- 2007年 高崎市議会議員 3期当選
- 2015年 高崎市議会議員 4期当選

活動の足跡

- 第68代高崎市議会議長、総務常任委員長
- 市民経済常任委員長、議会運営委員長
- 高崎市国際交流協会副会長・高崎商工会議所顧問
- 高崎経済大学後援会理事・群馬交響楽団理事
- 高崎市観光協会副会長・高崎市スポーツ振興審議会委員
- 高崎地域医療センター、歯科医療センター副理事長
- 片岡中学校同窓会会長・高崎高校同窓会常任理事
- 防災士、保護司、全国災害ボランティア議員連盟 会員

松本もとしの4つの政策

- **積極的に情報を公開し、市民、県民と共にまちづくりを進めるために**
事業の費用対効果を検証し、健全な財政運営を進め、更に、広く市民、県民の皆様の声を行政に反映させていきます。
- **住み良い高崎市、群馬県にするために**
教育・福祉・医療の充実、子育てが安心してできるまち、高齢者・障害者にもやさしいまちづくりを進めます。
- **選ばれる、賑わいあるまちづくり、高崎市、群馬県をもっと魅力的にするために**
商工業・農林畜産業・観光の振興、中小企業支援、商店街再生を図り、地域経済を活性化することにより、定住人口・交流人口の増加を目指します。
- **災害時に、迅速に対応できるまちづくり**
災害はいつ起こるかわかりません。日頃からの災害対策の強化、災害時に市民・県民を守り支援できる体制づくりに努めます。

市議会議員 16年の実績と市議会議長経験

自由民主党推薦

松本もとし



松本もとし

群馬県議会議員選挙

4月7日(日) 投票日

あなたの一票を大切に



誇りに思える 地域づくりのために。



人口減少、少子化対策 「仕事 住まい 子育て」の環境を整え、安心して生み育てられる地域づくりにとりくみます。

暮らしの安全安心 さまざまなかたちの災害に強い地域。すべての世代が安心して暮らせる地域づくりにとりくみます。

産業・商工業の振興 先人たちの築いてきた伝統を受け継ぎ、経済が潤い、循環するまちづくりにとりくみます。

農業・林業・畜産業 優れた品質をもつ群馬の特産品。これら県産品のブランド化で知名度アップにとりくみます。

道路網の整備・インフラの保全 北関東とのアクセス道路の整備。老朽化した各種の公共施設の保全にとりくみます。

生涯学習・スポーツ振興 長寿社会をより豊かなものにする生涯学習、生涯スポーツ。これらの充実にとりくみます。

文化・自然環境 歴史、文化、豊かな自然を活かし、子どもたちの学びの場、観光資源としての開発にとりくみます。

県政の現場と双方向の受・発信 県政の現場からの発信につとめ、皆様からの発信は感度の良い受信アンテナづくりにとりくみます。



無所属
亀山たかし
41歳

桐生発信!! 群馬発信!!

亀山貴史(たかし)プロフィール

■略歴
昭和 52年 7月 19日 桐生市生まれ
平成 2年 3月 桐生市立菱小学校卒
平成 5年 3月 桐生市立菱中学校卒
平成 8年 3月 群馬県立桐生高校卒
平成 14年 3月 専修大学商学部会計学科卒
平成 14年 4月 トヨタ部品東京共販株式会社入社
平成 30年 8月 トヨタ部品東京共販株式会社退職

■趣味
趣味のサッカーは小学 2年生から始め、中学、高校、大学と活動。
現在は、群馬県シニアリーグ「桐生マスターズ」に所属し、ポジションはゴールキーパーをつとめる。
平成30年度は、群馬シニアリーグ 2部にて優勝する。

■家族構成
妻・長男(今年の1月に第1子として誕生)との3人家族。新米両親としてこれから子育ての勉強開始です。

4年間の 主な成果・実績

- ▶ 東武桐生線内、特急りょうもう号特急料金無料化政策(まずは社会実験を実施)
- ▶ 中学校部活動週2回休養日の徹底を後押し
- ▶ 県水道ビジョン策定を提案し、策定中
- ▶ 群馬県自転車活用推進計画の策定
- ▶ 行政改革大綱にテレワーク推進を明記
- ▶ トレイルランニング・スカイランニング推進
- ▶ ぐんまの山々の魅力発信

実現力。

井田 泰彦 プロフィール

1978年2月9日生まれ
群馬県議会議員 [選挙区:桐生市]
所属党派:そうぞうぐんま(代表)

【主な学歴】
群馬県立桐生高等学校卒業
明治大学政治経済学部卒業
早稲田大学大学院公共経営研究科修了(公共経営修士)

【家族】妻、娘17才、息子15才

重点的な取り組み

- ・県議として広域連携を強化し、**合併**を諦めない。
- ・歩いて暮らせるまちづくり。街の核をつくる、公共交通利活用推進、健康増進。
- ・ぐんまの資源を最大活用した地域振興・観光
- ・地元一番・ちよいどいい田舎を全国へPR「都心へ通勤できるぐんま・生活費が安価なぐんま」
- ・「楽しい」「教育水準が高い」こどもの満足度が高い教育の実現
- ・アイデアをカタチにする。クラウドファンディング推進・県の行政経営改革の推進。

皆様の声を聞かせてください。そして、井田やすひこへのご支援とご協力をお願い頂けましたら幸いです。

そうぞうぐんま



群馬県議会議員
現職



やすひこ
井田
41歳

個性がもっと輝く社会へ

■相沢たかふみプロフィール
平成 6年 群馬県立桐生高等学校卒業
平成 11年 東京経済大学(コミュニケーション学部)卒業

■主な経歴
平成 15年 桐生市議会議員初当選
教育民生常任委員会委員長
議会運営委員会委員長
平成 25年 5月 桐生市議会 議長に就任
(平成 25年 5月~平成 26年 8月)
桐生市子ども会育成団体連絡協議会 会長
桐生市青少年育成指導連絡協議会 東地区 副代表
桐生方面団 第7分団消防団員



共感力 発想力 決断力 行動力

魅力をのびす!
山紫水明の魅力で、新たなファンを育む。美しい山々と清らかな河川、ものづくり文化など、この地域に昔からある固有の魅力と小水力発電などの新たな価値を掛け合わせて、より輝かせます。また、グローバルな情報発信を通して観光やビジネスの交流機会を創出、移住・定住に向けたファンづくりを応援します。

取り残さない!
高齢化社会は医療・介護をどれだけ身近にできるかが課題です。5G(第5世代移動通信システム)などのテクノロジーを積極的に活用すれば、都市郊外における遠隔医療の実現だけでなく農業・林業・畜産業などの多分野で、労働力不足を改善する手段ともなるはず。

支える!
ママとパパの笑顔から家族の安心をつくる。私は二児の父でもあります。これまでの実体験を活かして子育て世帯にも寄り添います。産後不安定になりがちなママの心と身体をケアする仕組みづくりを応援。子どもが高齢者までがイキイキと暮らし、誰もが生きがいを優先できる社会の実現を目指します。

つながる!
地域間連携で、幸せを分かち合える暮らしを。今後の地方自治は各地域の強みを連携させることが重要です。温泉地と各地を結ぶ横断シャトルバスの運行などの工夫で、日々の楽しみづくりを応援。また、老朽化する官有施設やその跡地・遊休地の活用を支援、にぎわいをつくるイベントやワークショップの開催を後押しします。

少子高齢化にともなう人口減少や後継者不足など、閉塞感が日を追うごとに強まるこの時代において、私、相沢たかふみは、誰もが豊かさを感ずることが出来る未来を信じ、地域課題解決の先陣で、皆様に使っていただける存在となります。



あざわ
相沢たかふみ
43歳

こしづか 誠

プロフィール
日本大学 経済学部 卒業

主な経歴
群馬県議会議長
群馬県監査委員
自由民主党群馬県連総務会長
自由民主党群馬県議団団長
八ッ場ダム対策特別委員長
危機管理特別委員長

現在
自由民主党桐生連合支部長
自由民主党群馬県連副会長

決断する。 実行する。 責任を取る。 そして結果を出す!

- 1 人口減少を前提とした土地利用計画に合わせ、公共交通都市施設の再構築
- 2 空き地、既存施設の活用や優遇措置の導入による街中への転居の促進や集客施設の誘致
- 3 災害に対応できる安全で安心な都市防災機能の強化
- 4 桐生市市民の皆様にとって優しい効率的なまちづくり

一見すると市の仕事のように思われますが、桐生市単独では大変です。桐生市とスクラムを組んで、より良い桐生市作りを進めます。

八期目の当選を目指し、永年に亘りお支え続けていただきましたことを感謝すると共に、その御恩に報いるべく精一杯働かせていただきました。立候補致しました。

スマートインターに直結するアクセス道開通を公約に掲げ、早くも実現するの三期一二年、一つの公約を成し遂げるのに大変な時間と労力がかかりました。

開通により、一般道路の交通渋滞緩和・医療機関までの緊急搬送の短縮、工業流通団地などに接続することによる物流コストの低減、観光施設の集客力のアップ等が考えられ、私の公約と致しました。後は一日も早い着工と桐生市側の整備待ちとなっております。

桐生市は日本において数少ない成熟した街であったため、可住面積が少なく、都市計画も中々進まず、現在交通や生活に不自由が生じております。

故に交通の改良工事や道路拡張、自然災害に対応した整備力を入れてまいりました。安心で安全に暮らせるまちづくりを行うために、危険指定地域(土砂災害等)の解消を図らなければなりません。具体的には、次を目指してまいります。



自由民主党
こしづか 誠
七十一歳

平成31年 4月 7日
執 行

群馬県議会議員選挙(伊勢崎市選挙区)選挙公報

群馬県選挙管理委員会

プロフィール

【これまでの歩み】

- 昭和38年 伊勢崎市本町に生まれる
- 昭和51年 伊勢崎市立南小学校卒業
- 昭和54年 伊勢崎市立第一中学校卒業
- 昭和57年 群馬県立伊勢崎東高校卒業(17期 テニス部)
- 昭和62年 青山学院大学経営学部経営学科卒業
(株)千野時計店入社 本店、西武百貨店香港店勤務を経て
家業を継ぐため退社
- 平成 3年 (株)井下時計店入社 現在に至る
- 平成18年 群馬県議会議員選挙に初挑戦10,395票で落選(次点)
- 平成23年 群馬県議会議員選挙に再挑戦11,733票にて当選
- 平成27年 群馬県議会議員選挙に9,517票にて当選

【主な経歴】

- (社)伊勢崎青年会議所理事長
- (社)日本青年会議所群馬ブロック協議会会長
- (社)日本青年会議所関東地区協議会会長
- 群馬県立伊勢崎高等学校PTA会長
- 伊勢崎商工会議所 常議員
- 伊勢崎商工会議所地域振興委員会 委員長

【現職】

- 伊勢崎商店会連合会 会長
- 伊勢崎商工会議所 議員
- 伊勢崎商工会議所商業部会 副部長
- あずま塾(食を通して地域の活性化を目指す会) 副塾頭

【群馬県議会】

- 平成28年 産経土木常任委員会 委員長
- 平成29年 自民党群馬県連 筆頭副幹事長
- 平成30年 厚生文化常任委員会 委員長 (現在に至る)



「あなたのために、地域のために」 「現場主義」で取り組みます。

- 活力**
産業の振興で活力あるぐんま・いせさきを！
●企業の誘致と雇用の確保
●群馬のPRと観光客の増加
●地場産農畜産物のブランド化と知名度アップ
- 暮らし**
だれもが暮らしやすい生活環境を整えます！
●子どもを安心して育てられる環境づくり
●お年寄りが安心して生活できる福祉の環境づくり
●まちの再生・まちの安全
- 魅力**
地域の魅力を高めます！
●未来を担う子どもたちの教育
●ふれあい、支えあいの地域力
●河川・里山・沼など美しい自然の環境保全
●市民・企業・地域・学校・行政とのパートナーシップ(協働)

私「いし た やすのぶ」は全力でがんばります!



自由民主党公認
井下 やすのぶ
55歳

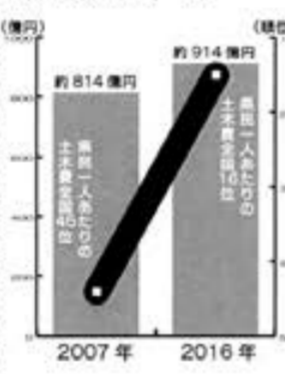
あなたの声を届ける党は？

果議会でのご賛同・意見書への態度

Voice is Power	共産	自民・公明	リベラル群馬
学校給食費を無料に	◎	△	△
ゆきとどいた教育を	◎	△	△
消費税の増税中止を	◎	×	×
改憲発議の中止を	◎	×	△
オスプレイの配備・訓練撤回を	◎	×	不採択に反対
核兵器禁止条約の批准を	◎	×	△

◎:採択 △:継続 ×:不採択

増え続ける「大型開発」
一方、3歳未満児の保育料助成廃止や重度身障者の入院食事代補助に所得制限など福祉にシワ寄せが...



変えな^不急^要の^大型^開発^優先^の県^政を^で
変え^まし^よう!

- 全国 12位の財政力で
- 1 学校給食費を無料に
●4月から完全無料化が1411市町村に拡大。無料化が中・デマンドバスなど一生活の足し確保は急務
 - 2 国保・介護の負担軽減を
●車なぐも替わっている街を連転免許証の返納が急務
 - 3 返済不要の給付制奨学金制度を
●集約・削減など中小企業支援を戻す
 - 4 戻す
 - 5 戻す
 - 6 戻す
- プロフィール
○1956年伊勢崎市生まれ。北小・北中(現三中)・伊東高、静大卒。
○いぶき塾代表・群ゼミ講師など歴任。
○現在：党常任委員、県テニス協会常務理事、市テニス協会理事長、伊勢崎多喜二祭実行委員会事務局長。
○趣味：テニス(インターハイ・国体に出場)、読書・多喜二研究・犬の散歩、八幡町在住。妻・公子は伊勢崎市議。

消費税10%増税ストップ!
公費1兆円投入で
国保税の大幅引き下げを
伊勢崎の声をまっすぐ県政へ
初の日本共産党県議を



日本共産党
はせだ 直之
なほゆき

まさるが守る。まさるが変える。まさるが創る。

斉藤まさる

- 境南中、前橋高校、中央大学 法学部法律学科卒業
- 市議6期
- 伊勢崎市議会議員
- 伊勢崎市議会伊勢崎クラブ 幹事長通算6期歴任

変える勇氣

- ◎住民の皆様の快適で幸福な生活実現のために全力で働きます。
- ◎時代に合った行政運営が行われるよう、自らの姿勢を含め、役所や議会を勇氣をもって変革していきます。

弱い立場の人のために働きたい 困っている人の力になりたい

総決起大会：4月5日(金)午後5時 境赤レンガ倉庫にて



自由民主党
斉藤まさる
さいとう

群馬県議会議員選挙 4月7日(日)は投票日です



群馬県のマスコット「ぐんまちゃん」

- ◎投票時間は、午前7時からです。
- ◎投票日当日、投票ができない方は、期日前投票または不在者投票をしましょう。

平成31年 4月 7日
執 行

群馬県議会議員選挙(伊勢崎市選挙区)選挙公報

群馬県選挙管理委員会

八年前に起こった東日本大震災と原発事故による被害を決して忘れません。

持続可能な未来を 子供たちに



競争を超えて、連携を果たす

共に生きる



ひじ
やすお
自由民主党

議会歴・党関係
市議会議員(2期)
県議会議員(2期)
厚生文化委員長
自民党県議団長

略 歴
昭和27年生
県立前橋高校
筑波大学卒業
技術士(建設部門)
環境カウンセラー

HPは [ひじやすお](#) で検索

- ◎ 地域が持っている独自の歴史や文化を大切に保護・活用して行きます
- ◎ 県事業による社会資本整備を進め全市域の均衡ある発展を図ります
- ◎ 子供たちが、生きることの素晴らしさを実感できる教育の実現をいたします
- ◎ 自然環境の保全・保護やごみ処理、節電、リサイクルなど環境問題に取り組みます
- ◎ 市町村と県との連携を深め、補完機関として県行政の組織と機能の充実を図ります
- ◎ 高齢者や障がいのある方々とのネットワークを構築し、医療福祉の充実した街をつくります
- ◎ 警察と地域の一層の連携を図り、県民の不安を一掃して安心安全なまちづくりを目指します
- ◎ 伊勢崎市が持っている能力と交通の要衝である地の利を活かし農業・商工業の発展を図ります

8つの
約束

かがや富士子

40歳 プロフィール

3児の母 保育園 小4 小6

1978年(昭和53年)
伊勢崎市(旧東村)生まれ(旧姓松村)
伊勢崎市野町(旧赤堀町)在住

佐波郡東小学校卒業
佐波郡東中学校卒業
県立伊勢崎女子高校卒業
和光大学経済学部経済学科卒業
平成25年4月群馬県議会議員 当選



立憲民主党

群馬県議会唯一の子育て中の女性議員

二期目の県政に挑む!

政治の責務は

陽の光があたる人がいる一方で、日陰になつてしまふ人がいます。日陰になつてしまふ人、声の小さな人、立場の弱い人たちに光をあてるのが政治の責務だと考えます。

誰もが自分らしく 生きられる

群馬県議会は議員が50人いるうち、女性の議員はたったの2人。女性の視点を活かしたきめ細かな取り組みは、男の人でも女の人でも、赤ちゃんからお年寄りまで、ハンデのある人もない人も、誰もが自分らしく生きることが出来る仕組みをつくりたい。

平和な社会を残す責務

争いのない平和で持続可能な社会を子供や孫たちに残していくことが、私たち大人の責務であると考えます。



立憲民主党公認
かがや富士子
40歳

かがや富士子ホームページ

かがや富士子 検索 kagayafujiko.com

✉ fujiko_kgy@ybb.ne.jp

県議会議員の実績

- ぐんまちゃん着ぐるみを伊勢崎行政県税事務所貸りられるようになりました。
- 副志駅北側の地区計画策定に向け、地元区長と共に市・県に働きかけました。
- 県の文化応援事業を活用し「伊勢崎銘仙」をPRする支援が出来ました。
- 信号や右折矢印信号の設置など地元区長と共に要望し、実施されました。

プロフィール

昭和39年 伊勢崎市山王町に生まれる
55年 群馬県立桐生高等学校(ラグビー部)
59年 高崎市立高崎経済大学(民法ゼミ ゼミ長)
平成11年 ㈱プラグシティ(現ベシア電器)
執行役員営業部長
18年 伊勢崎市PTA連合会会長
22年 伊勢崎市議会議員選挙当選
27年 群馬県議会議員選挙当選

現在

社会福祉法人 育明会
(しいの実保育園・すみれこども園) 事務長
あすなる館児童クラブ 代表
くまみ児童クラブ 代表
あおば児童クラブ 代表
伊勢崎ロータリークラブ 会員
伊勢崎ジュニアオーケストラ 役員
伊勢崎合気会顧問 など



大和 勲 で 検索

お知らせ・日頃の活動・研修報告
などの詳しい内容が、掲載されて
います。ぜひ、ご覧ください。



ホームページアドレス <http://www.isao-y.net/>

For ISESAKI & GUNMA ~ 伊勢崎・群馬のために ~

モットー 3Cと現場主義の徹底

Challenge(チャレンジ)挑戦 Change(チェンジ)改革 Clean(クリーン)清潔

- 政策課題
- 行財政改革の推進
(特別徴収率の向上・収納方法の多様化)
 - 官民連携による経費の抑制・適正化
(PPP・指定管理などの活用)
 - 医療費の適正化
(県民の健康づくり、健康寿命の延伸と予防医療の取組み)
 - 定住人口増加に向けた取り組み
(力合わせ200万の堅持)
 - 群馬県のブランド力向上
(子育て支援の充実)
 - 産業振興の提案(雇用の確保)
(企業誘致を図る産業団地の推進)
 - 地元農業・工業・商業・工業の振興発展
教育行政の充実
 - 幼稚園・保育園・こども園と小学校の
接続強化
 - 多文化共生
(外国人等が活躍できる社会)
 - 再犯防止を推進する体制整備
 - 高齢化社会に向けた取り組み
(生きがいのある高齢者生活の提案・制度作り(ボランティア活動や地域の居場所作り)
 - 社会基盤の整備・再構築
(県道・河川・県有施設の整備・改修)
 - 安心安全街づくり
(信号・標識設置や警察行政の充実)
 - 観光立県と世界遺産・縮産の活用
(田島弥平旧宅や赤レンガ倉庫等活用)
 - 地域の宝(伊勢崎銘仙)の応援
より開かれた県議会
 - 自身のHP(ホームページ)などを活用し
議員活動の見える化及び県政報告会の実施
議員提案条例の制定推進



自由民主党公認
やまと
大和いさお
54歳

群馬県議会議員選挙

4月7日(日) 投票日

あなたの一票を大切に

平成31年 4月 7日
執 行

群馬県議会議員選挙(太田市選挙区)選挙公報

群馬県選挙管理委員会

■山崎としゆきプロフィール

群馬県立太田高等学校卒
東京経済大学 経営学部卒

■主な経歴

太田市立木崎小学校 PTA 会長
群馬県立太田高等学校 PTA 会長
太田市議会議員

■現在

群馬県議会議員

■ライフワーク

空手道道場師範として 35 年
青少年の健全育成に力を注ぐ

地域の願いを県政に

虐待防止の要は親子が仲良く生活できること。
児童虐待への素早い対応、関係機関との密接な
連携で危険な兆候を見逃さない体制作りには力
を注ぐ。また地域住民への交流と理解も！

子供は地域の宝！



県内産を大事に！



県産材で建造物を！
県産食材で給食を！
地元にある優良なものを産地地消で徹底的に
有効活用する。群馬の知名度もアピール！

農業の充実！



群馬の野菜は全国でも一流！
農業従事者が安心して仕事ができるよう、
水害対策ともからめてその現場で必要なこと
をトコトン調査。鳥獣被害対策も重点施策。

守れ！安心安全！



災害はいつ、どこで発生するかわからない。
河川やダム適切な維持管理、防災・減災への
取り組みを着実に推進し、県民の命と暮らしを
守るため市町村と緊密に連携を取る。

聴く！つなぐ！実践！

トコトン現場主義！



山崎としゆき

自由民主党

61 歳



一期四年の経験を活かし、ぐんまの飛躍を実現！

未来への責任。

政治は地域の声、一票一票で決められています。約束を守り、子や孫の世代まで責任の持てる政治を！

理学療法士・44 歳

- 在宅医療・介護推進
- 外国人人材受け入れ支援
- ジェット口群馬を活かした
中小企業海外展開支援
- 教育現場のICT化に向けた環境整備
- 障がい者就労支援（テレワーク活用など）
- 新規就農や第三者継承推進
- 総合型地域スポーツクラブ推進
- 太田強戸インターを活かした観光戦略
- 災害に強い河川整備の推進

PROFILE

- 太田市立休泊小学校PTA会長
- 群馬県社会福祉法人経営者協議会副会長
- 群馬県理学療法士連盟副会長
- 太田商工会議所青年部YEG
- 太田市新田商工会青年部
- 太田西ライオンズクラブ

- 2015年群馬県議会議員選挙 当選
- 2016年群馬県議会図書広報委員会 副委員長
- 2017年群馬県議会環境農林常任委員会 副委員長
- 2018年群馬県議会総務企画常任委員会 副委員長
- 自民党群馬県連インターネット戦略推進タスクフォースメンバー
- 自民党群馬県連 会計監査



ほづみ昌信

自民党公認

まさひろのぶ

薬丸きよしの4つの「地域づくり」チャレンジビジョン

- ①魅力ある地域づくり
●国道 354 号線の高崎～館林駅までの
新交通システム（バス）の導入
- ②災害に強い地域づくり
●豪雨災害対策として、利根川など
の河川改修整備を推進
- ③出産・子育てしやすい
地域づくり
●総合周産期医療体制の整備
- ④命を守る地域づくり
●ドクターヘリ・ドクターカーに
よる 24 時間 365 日カバーを目指す

薬丸きよし 2期8年間の主な実績

- 1 太田強戸スマート IC を設置
平成 30 年 7 月に完成し、北関東自動車道へのアクセスが向上。
- 2 国道 354 バイパスの早期全線開通を実現
各方面へのアクセス向上、走行時間短縮、物流や経済の活性化推進。

薬丸きよしは動きます！働きます！

3 県内全ての県立高校普通教室にエアコン設置

夏の猛暑から子どもを守る為、いち早くエアコンを設置！

4 「児童虐待防止の為の親子トレーニング」講座実施

群馬の子どもたちを守る為、親子トレーニング講座を実施。DVD 化へ

5 冠水被害の多い地域に向け、排水施設の整備推進

冠水被害が多かった大久保地区、藪塚地域の排水施設整備を推進。

6 ぐーちよき、シニア、結婚パスポートの創設・拡充

ぐーちよきパスポートは、他県でも利用できるようになりました。



薬丸きよし

公明党公認

40 歳

群馬県議会議員選挙

4月7日(日)は投票日です

◎投票時間は、午前 7 時からです。

◎投票日当日、投票ができない方は、期日前投票または不在者投票をしましょう。



群馬県のマスコット「ぐんまちゃん」

平成31年 4月 7日
執 行

群馬県議会議員選挙(太田市選挙区)選挙公報

群馬県選挙管理委員会

*女性の立場で 介護・子育て 医療の充実

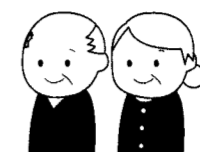
中小企業の人材確保・育成支援

県内でも地域や業種で人材確保が困難になっている企業があります。特に中小企業では優秀な人材の確保・育成が会社の業績に大きな影響を与えます。それらをサポートし、中小企業での魅力ある働き方を伝えていきます。



介護しながらでも働ける群馬県づくり

群馬県ですら2000人を超える人が介護離職を余儀なくされています。仕事と介護を両立させるには、長時間労働の見直しや効率の良い働き方、チームによる働き方など働き方そのものを見直していかなければなりません。企業にとっても重要な人材を失わないため、働き方の見直しに成功している先進事例を広めていきます。



あべともよ

無所属
47歳

プロフィール

1971年 群馬県太田市生まれ
こまどり保育園、市立龍川小学校、市立北中学校 卒業
1987年 群馬県立太田東高校 入学
米国南ダコタ州ウェズター高校 留学
1989年 群馬県立太田東高校 退学
大学入学資格検定試験 合格
1994年 早稲田大学政治経済学部 卒業
2000年 横浜国立大学工学部 卒業
2007年 群馬県議会議員 初当選
2015年 群馬県議会議員 3期目当選
2017年 太田市長選立候補 落選



女性も活躍できる働く環境づくり

子育てや介護、医療や福祉といった、少子高齢社会の課題を乗り越えていくためには、それらの分野を長く支えてきた女性の声を活かす必要があります。

女性も活躍できる働く環境づくりをすすめ、非正規労働に携わっている人たち、家族の介護や病を抱えつつ仕事をしなければならない人たちにとっても働きやすい環境をつくります。



最後まで自宅で暮らせる地域づくり

最期まで地域で暮らしたいという願いをかなえるには、緩和ケアの専門的スキルを持った病院と地域のお医者さんや看護師さん、介護事業者などが連携し、一人でも在宅で生活できるようサポートしていく仕組みが必要です。

ボランティアや近所づきあいを応援するとともに、最後まで地域や自宅で暮らせるまちづくりを進めます。



働く人々、地域で生活する人々の現場の声を届けます

やぎた恭之プロフィール

1962年 1月1日、太田市に生まれる
1977年 太田市立北中学校卒業
1980年 群馬県立太田高等学校卒業
1984年 東洋大学卒業
1985年 太田市役所入職
2015年 太田市議会議員当選

現在
群馬県地方自治研究センター理事長
太田市ラグビーフットボール協会理事長
東毛ラグビースクールコーチ
太田市役所職員労働組合特別執行委員

やぎた恭之公式ウェブサイト
yasuyuki-yagita.main.jp
八木田 恭之



立憲民主党
国民民主党
連合群馬

やぎた
恭之が掲げる
8つの政策

- 1 住み続けられる環境づくり**
地域医療体制を充実させるため、地域包括支援センター等の支援に取り組みます
- 2 バランスのとれた産業構造の構築**
農業・工業・商業が発展するための支援をするとともに、中小企業の支援と雇用の確保にも力を入れます
- 3 未来につながる教育を目指します**
一人ひとりの個性を伸ばす教育に力を入れるとともに、地産地消を推進し食育にも力を入れます
- 4 女性が活躍できるまちづくり**
女性が活躍できる選択肢を広げる活動に取り組み、働く場所に捉われないテレワークを推進します
- 5 子育て支援ネットワーク**
学校・家庭・地域が、共に病児保育等の課題について連携し子育てができる仕組みをつくります
- 6 スポーツ・芸術文化で元なまちづくり**
スポーツや芸術文化の振興を通じて子どもたちの夢を応援します
- 7 災害につよいまちづくり**
市内・県内にある危険箇所を調査し、減災対策を進めます
- 8 誰もが活躍できる社会づくり**
性別や年齢、障がい、国籍に関わらず、誰もが活躍できる社会づくりに取り組みます

推薦



やぎた

恭之
やすゆき
(57歳)

実行力。41歳

秋山けんたろうプロフィール

昭和52年10月生まれ。
青山学院大学卒業。行政書士、宅地建物取引士。
父は元県議会議員 秋山一男。妻：智羽、長女(10歳)、次女(8歳)、三女(2歳)。
太田小学校PTA会長、元公益社団法人太田青年会議所理事など地域に密着し、精力的に活動中。
平成27年太田市議会議員選挙にて2位(3,590票)当選。平成29年市議会都市産業常任委員会副委員長、平成30年市議会健康福祉常任委員会副委員長。

秋山けんたろう

検索



強い群馬。強い太田。

道路網の整備

県との連携を深める中で、道路網の整備、道路の補修を推進します。

安心・安全なまちへ

防災・減災を推進し住民が安心して暮らせる基盤整備を進めます。

高齢者福祉の充実

高齢者福祉サービスの充実、介護予防サービスの充実、公共交通(交通弱者対策)の充実を推進します。

健康増進・医療費補助の充実

健康・医療施設の充実、医療費補助の充実を推進します。

教育・子育て支援の充実

子育て支援事業の充実、学校教育の充実、児童虐待問題に取り組みます。



秋山
けんたろう

自由民主党公認

群馬県議会議員選挙

4月7日(日) 投票日

あなたの一票を大切に

平成31年 4月 7日 行
執

群馬県議会議員選挙(館林市選挙区)選挙公報

群馬県選挙管理委員会



自由民主党

泉沢しんや

60歳

群馬県政と館林をつなぐ

1 群馬県政と館林をつなぐパイプ役

◆群馬県の多方面にわたる施策を館林を中心とした東毛地区に導入、反映に努める。
◆力強い地域活動のため、行政区再編を先行し、「地域力」向上を目指す。
◆費用対効果の考え方を導入。財政計画の徹底的な見直しに努める。

2 地域医療の改革、福祉の充実

◆医療機関と市民との意思疎通を図り、安心してかかれる医療改革を目指す。
◆医師の確保、救急搬送体制の整備。住民目線での安心確保。
◆障害者・難病者の支援と設備の充実。

3 教育内容・環境の整備

◆学校と市民の協力で、子供たちの健全育成をサポート。
◆地域独自の特色ある教育の拡充、学力の向上を目指す。
◆文化・芸術・スポーツの施設、環境の整備・充実。

4 農業構造改善の促進を支援

◆農業担い手の農地の流動化を促進。安定的な農業経営体を育成する。
◆農業従事者の確保と育成への支援。
◆農業の法人化の推進。収益性の高い作物の導入による経営の複合化を目指す。
◆米をはじめとした地域産物のブランド化の推進支援。

5 商工業の総合的支援

◆企業のニーズや需要をきめ細やかに適宜把握し、事業継続、発展、投資拡大などの総合的支援。
◆経営指導員を育成し、小規模事業者のための経営改善普及に努める。
◆「中小企業サポーター」を設け、情報共有を図り、きめ細やかな中小企業の経営支援を展開する。

館林市と群馬県のパイプ役として
懸命に努力して参ります。



プロフィール
館林市裏町801番地(現大手町)生まれ。館林市立第三小学校卒業、館林市立第二中学校卒業、群馬県立館林高校卒業、早稲田大学卒業。広告代理店勤務。そば倶楽部関東、会社役員、館林市議会議員(平成18年9月)、群馬県議会議員(平成29年5月～)

主な経歴
・総務文教常任委員会 副委員長
・館林衛生施設組合 議員
・合併推進調査特別委員会 委員
・市民福祉常任委員会 委員長
・館林市民生委員 推薦委員
・議会改革特別委員会 副委員長
・岡毛地区議員懇談会 会長
・館林市議会地方創生研究会 会長
・館林市議会 副議長
・経済建設環境常任委員会 委員長
・館林市観光協会 理事
・館林市労働教育委員会 委員
・群馬県議会文教常任委員会 副委員長
・群馬県議会国産品振興委員会 委員

社会福祉
・館林市立南幼稚園PTA 会長
・東毛地区幼稚園PTA連絡協議会 会長
・「こたばの指導教室」にかかわる検討委員(教育委員会より委嘱)
・群馬県立高等学校 就職開拓協力員
・保護司(平成22年3月～)
・防災士(平成28年3月～)

経験と幅広い人脈で県と市・県と国との連携で元気な館林・元気な群馬を創ります。



立憲民主党公認

高橋次郎

67歳

市議6期の経験を活かし
命をかけて戦う!!
勇気と正義。そして倫理観を持って
今、新たなステージへチャレンジ!
安心して暮らせるまちづくりの推進

県民。市民の皆様が安全で快適な暮らしが出来る施策・事業の実施。
※災害対策・交通、情報基盤整備・衛生施設整備・下水道・道路網整備

自立可能な都市づくりの推進

館林・邑楽地区だけが取り残された感じの平成の大合併であったが、昨今、現実を見るに国に頼る時代は終わった、今やるべき事は自分達のまちは自分達で守る、財政力を中心に自立出来る力をつけることです。
※自治体運営は合理的。効果的・企業的運営の構築が必要。

元気な高齢者づくりの推進

世界でもトップクラスの長寿国日本、しかし健康を害し病院のベッドで苦しんでいる人は多い。大事なのは健康を保ち元気で生活が出来るようにするのが重要なことです。
※病気になるための健康・体力づくり
※元気な高齢者づくりが膨大な医療費の抑制に大きな効果を生む

少子化対策の推進

少子化が加速する中、これから先の超高齢化社会を支えるには少子化に歯止めをかける事が重要課題。
※幼児教育の支援、女性が安心して子供を産み育てられる環境づくりの推進整備。

子ども育成応援体制づくりの推進

子供を産み育てるにはまず自分らがやらなければならぬ事、行政・学校・地域などの連携協力できる体制づくりに努めてまいります。
※家族や誰に対しても、明るいあいさつ、元気な返事の実践
※家庭・学校・地域連携協力の実践

■高橋次郎プロフィール
国際栄養学院卒(昭和48年)
山形県遊佐町生まれ
(趣味) ゴルフ、スキー、マリンスポーツ
(家族) 妻、長男、次男、長女

■経歴
平成1年～3年 第6小学校 PTA 会長
平成2年六美青少年育成連絡協議会会長
平成12・13年館林市倫理法人会会長
平成14・15年群馬県倫理法人会副会長

■議員経歴
産業経済・総務文教各常任委員長
東毛広域市町村圏振興整備組合協議会議長
館林地区消防組合協議会議長
館林市議会第35代議長 等を歴任

館林の声を県政に

— つなぎ、きずく、次世代に —



自由民主党

多田よしひろ

59歳

現在の館林は、近隣の市町と比べて活力が少ないと言われているのは、魅力がないからでしょうか？決してそんなことはありません。
歴史や文化が育まれ、緑溢れる自然を満喫できる場所も多く、水も豊かで災害が少なく、更に交通の利便性が抜群な館林市。

これほど快適な街「館林」に観光農工商振興、道路整備等の「活力」を加え、誰もが住みたくなる、誇れる「まちづくり」のために全力で活動が続けていきます。

地元を愛し続けて59年!

県政と地域の元気に挑戦

1. 広域合併の推進・実現へ
2. 移動しやすい交通網(BRT・道路)の整備
3. 活力ある安心なまちづくり
子供と高齢者・障がい者が輝くまちづくり
4. 子育てと教育支援の充実
5. 農産物のブランド化支援と商工との連携
6. 産業団地造成と雇用の創出
7. 人手不足対策と外国人との共存のまちづくり
8. 共創のまちづくり

多田よしひろプロフィール
第二小・第一中学校卒、日本大学経済学部卒
元大手電機メーカー社員(十六年間)
元館林市議会議員、館林商工会議所常議員
元群馬県青少年育成推進員
群馬県議会厚生文化常任委員会副委員長

群馬県議会議員選挙

4月7日(日)は投票日です



群馬県のマスコット「ぐんまちゃん」

◎投票時間は、午前7時からです。

◎投票日当日、投票ができない方は、期日前投票または不在者投票をしましょう。

多野藤岡発展へ 全力宣言!

① 地域産業活性化

- ①世界遺産を含めた観光資源を活かし、橋とトンネルで多野藤岡の交通渋滞解消、利便性確保などのインフラ整備と共に魅力ある観光振興策の実施
- ②藤岡インターチェンジ周辺の開発推進を図り、中小企業の振興と働く場、雇用の確保(産業団地の拡大、企業・ショッピングモール・アウトレット等の誘致)
- ③地場産業活性化のための地産地消の推進、農業を含み次世代産業の担い手育成を図る

② 協働のまちづくり

- ①市民と行政が協力して行う、市民による市民のためのまちづくり、まちそだての推進
- ②若者の政治参画意識、投票率向上の為、見える県政、わかりやすい県政の実現
- ③女性の社会進出の支援、男女平等、共生社会の推進

③ 生涯教育・子育て

- ①子育て世代の一員として、安心して子育てできる多野藤岡の実現
- ②夜間、救急小児医療体制の確立
- ③いつの時代も豊かに、子供達が夢を育てる環境づくりの為、学習、芸術、スポーツに特化したチャレンジアカデミーを制定し多野藤岡を全国のモデル地域に

④ 社会福祉

- ①高齢者、障害者が能力を発揮して社会参画し、生き生きと生活できる環境整備(グランドゴルフ・サッカー・障害者スポーツに対応できる人工芝の多目的グラウンド)
- ②少子高齢化社会に即した社会基盤と交通インフラ(高崎線北藤岡駅乗り入れ等)の整備

⑤ 安心・安全のまちづくり

- ①災害時、緊急時対応できるまちづくり(基幹的広域防災拠点都市構想)
- ②多野藤岡に住むみんなが安心して暮らせる環境整備

プロフィール

神田和生 (かんだ かずお)

生年月日 昭和51年10月13日 42歳
藤岡市三本木生まれ
東京農業大学第二高等学校

議会役歴

- 2011年 藤岡市議会議員 初当選
- 2013年～藤岡市議会経済建設常任委員会 委員長

主な経歴

- (一社)藤岡青年会議所 第43代理事長
- 2013年度 公益社団法人 日本青年会議所 関東地区 群馬ブロック協議会 会長
- 藤岡市立藤岡第一小学校 元PTA会長
- 藤岡市立藤岡東中学校 PTA役員
- (公社)群馬県環境資源創生協会 藤岡支部長
- 藤岡関税会 理事 青年部長



神田
かずお
42歳

金沢みつたか プロフィール

1977年(昭和52年)7月10日生まれ(41歳)。
藤岡市立平井小学校・西中学校・富岡高校卒業。
大東文化大学法学部卒業。
明治大学公共政策大学院中退。
さいたま市長清水勇人政務秘書。
衆議院議員枝野幸男(元内閣官房長官・元経済産業大臣)秘書。
2014年(12,076票)、2018年(13,573票)、藤岡市長選挙に出馬するも惜敗。
合同会社政策支援 招聘研究員

お一人お一人に
まっすぐ「思い」を
伝える!

大切にしている3つのこと

- ① **辻説法** 政治の原点
毎朝街頭に立って、自らの思いを直接訴える!
- ② **無所属** 自らの信念に従い行動
特定の政党や団体の支援を受けない「完全無所属」で自由に活動!
- ③ **政策重視** 明確な根拠から必要な政策
住民の声や地域の課題を政治の現場で形に!

① **移動の支援**
公共交通

誰もが安心して病院や買い物に行けるまちへ

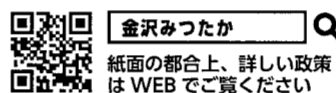
② **健康福祉教育**

いつまでも不安なく生き活きと暮らせるまちへ

③ **にぎわいと雇用**

今ある魅力や可能性を磨きにぎわうまちへ

無所属



紙面の都合上、詳しい政策はWEBでご覧ください



未来に安心と希望をつくる
3つの柱



かなざわ
みつたか

秀樹
かなない
ひでき

自由民主党公認候補
4月7日
から始まり
すべては投票日
から始まります。

藤岡市・神流町・上野村と県・国をつなぎます!

かなない!ココが違う!

- ① 子育て環境の充実
- ② 安心できる老後
- ③ 農産物のブランド化
- ④ 道路交通網の整備
- ⑤ 活用しやすい土地利用

豊かで魅力ある元気を
藤岡市・神流町・上野村に!

明るい未来へ、
全力で働きます。

一期の実績・二期への飛躍
群馬の入り口を活かす!
藤岡市の好立地を活かし、利便性の向上・雇用の創出・経済の発展に取り組みます。
人が育つまちづくり!
市民一人ひとりが、力を発揮できる環境・地域の稼ぐ力を育み、豊かさを実感できるまちづくりに取り組みます。



自由民主党公認候補
かなない
秀樹
ひでき

群馬県議会議員選挙

4月7日(日)は投票日です



群馬県のマスコット「ぐんまちゃん」

◎投票時間は、午前7時からです。

◎投票日当日、投票ができない方は、期日前投票または不在者投票をしましょう。

平成31年 4月 7日
執 行

群馬県議会議員選挙(富岡市選挙区)選挙公報

群馬県選挙管理委員会

はるゆき 大手

おおて

あすの富岡の光は
4月7日から
すべては投票日から
始まります。

自由民主党 公認候補

- プロフィール
- 1952.11 南牧村に生まれる
 - 1971.03 東京農業大学第二高等学校 卒業
 - 1972.04 群馬トヨペット株式会社入社
 - 1981.01 有限会社 相馬自動車工業入社
 - 2002.11 富岡市議会議員 初当選
 - 2007.05 富岡市議会 副議長
 - 2009.05 富岡市議会 議長
 - 2011.04 群馬県議会議員 初当選
 - 2015.09 富岡市社会福祉協議会 会長
 - 2016.05 県議会総務企画常任委員会 委員長
 - 2016.05 自民党県連 筆頭副幹事長
 - 2018.05 自民党県連 総務会長
 - 2018.05 林業改良普及協会 会長
 - 2018.05 ぐんまの雇用戦略特別委員会 副委員長

得意技は下支え! 後押し!

みなさまの生活を

子育てや教育の充実

地域医療の促進

手厚い福祉で安心した老後

きめ細やかな社会基盤の整備

農畜産物の拡大

皆さまのために働きます。

富岡市の豊かさが暮らしの豊かさに。

大手はるゆきは約束します

誠心誠意 働きまします。

人が光る、地域が光る、暮らしが光る、変わらぬ「テーマ」を旨に

人を育てる、力強い人づくり。そこに住まうお一人おひとり、力を発揮できる環境を整えてまいります。

「下支え」の2期8年の実績



自由民主党 公認候補
はるゆき 大手
おおて

市民の声を 聴いて! 動いて! 実現します!



富岡の未来

富高線 道路をつくる!

高崎駅まで 約15分

高崎への直通道路

市外からの人口流入の増加 生活圏の拡大

通勤・通学圏の拡大 観光客の増加

救急病院へのアクセス時間短縮 地震災害時の道路交通手段の確保

解決したい課題

子育て支援の拡充を実現

- ・結婚から妊娠、出産、育児まで切れ目のない子育て支援
- ・子育て環境No.1のまちを実現

高齢者からのSOSに迅速に対応できるネットワークづくり

- ・安心して暮らせるよう、地域でお互いさまの環境づくり
- ・一人暮らしや高齢者のみの世帯を見守る体制づくり

医師不足の解消を

- ・産科・小児科の医師の確保
- ・開業医と総合病院との連携を深めた地域医療制度の確立

交流人口の拡大を図り、定住人口の増加を

- ・東京オリンピックを機に、国内外へ富岡のPRと居住者誘致
- ・富岡(人・自然)をまるごと体験できるオートキャンプ場の建設

富岡製糸場を「保存優先」から「活用」へ

- ・古き良き日本へタイムスリップしたような古い街並みづくり
- ・県内外の教育(修学)旅行地として活用

今こそ、新次代。

次の世代に合った新しさを、若い世代へ引き継ぎたい



無所属
矢野
51歳 さいじ

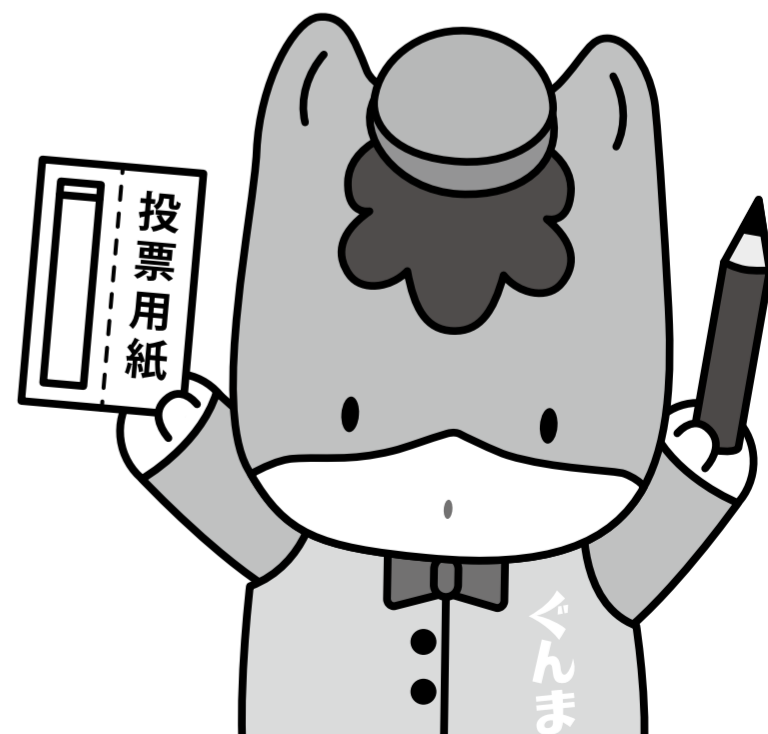
群馬県議会議員選挙

4月7日(日) 投票日



- ◎ 投票時間は、午前7時からです。
- ◎ 投票日当日、投票ができないときは、
きじつぜん 期日前投票または不在者投票をしましょう。

※期日前投票は、4月6日(土)まで行うことができます。
詳しくは、お住まいの市町村の選挙管理委員会にお問い合わせください。



群馬県のマスコット「ぐんまちゃん」

プロフィール

昭和35年 2月 栃木県下野市生まれ
 昭和57年 3月 宇都宮大学教育学部卒業
 昭和57年 4月 栃木県河内郡上三川小学校教諭
 昭和61年10月 大林 俊一と結婚
 昭和62年 4月 群馬県前橋市立勝山小学校教諭
 平成 4年 4月 群馬県群馬郡群馬町立金古小学校教諭
 平成26年 4月 社会福祉法人薫英会理事就任
 平成26年 9月 社会福祉法人薫英会理事長就任
 平成27年 4月 吉岡町町議会議員当選

趣 味/読書、史跡めぐり
 家族構成/長男夫婦(孫2人)・二男夫婦・長女

笑顔あふれる北群馬!!

観光資源・地域産業を活かした農林商工業の振興

幹線道路の整備・促進

女性がいいきいきと活躍できる環境整備

お年寄りや障がいのある方々が安心して暮らせる福祉と医療の連携・充実

豊かな人間性を育む教育環境の充実

切れ目のない子育て支援

女性と母親の視点に立ち考えます

新たな北群馬の明日に向けて、地域の皆様とともに明るくいいきとしました地域づくりに取り組んでまいります。



大林裕子

ゆうこ

「まごころ」

59歳

今までも、これからも!

吉岡と榛東の思いを県政に!!

高橋ただしの政策

福祉を充実し
不安のない老後を

女性活躍推進
子育て支援

教育県ぐんまの推進

県道の整備
交通安全対策

農業を成長産業に
担い手育成

安心・安全の
郷土づくり

この度、吉岡町と榛東村のより一層の飛躍を目指し、3期目の挑戦を決意しました。
 日ごろの皆様のご意見・ご要望を真摯に受け止め、長年の実績と太いパイプで県政に伝え、皆様にとつてより良い生活環境の整備と防災に配慮した郷土づくりを積極的に取り組んでいく所存です。
 皆様の力強いご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。



高橋ただし

たかはし

高橋 正 のプロフィール

昭和22年8月16日生まれ
 昭和41年3月 勢多農林高等学校畜産科卒業
 農業に従事
 平成13年4月 榛東村議会議員選挙 当選(4期)
 平成17年4月 榛東村議会議員就任(9年3ヵ月)
 平成26年7月 群馬県議会議員選挙 当選
 平成27年4月 群馬県議会議員選挙 当選(2期目)
 産経土木常任委員会委員長を務め
 現在は環境農林常任委員会委員長

主な経歴

(元)全国町村議会議長会会長
 (元)関東町村議会議長会会長
 (元)群馬県町村議会議長会会長
 社会福祉法人 榛永会理事長
 相馬ヶ原用水保障等期成同盟会会長

奇藤 将史 プロフィール

群馬県北群馬郡榛東村生まれ
 群馬県立安川南高等学校
 東京理科大学理学部第1部卒業
 東海銀行に勤務の後退社
 現在は奇藤製菓舗経営

※右記二部詳細

1. 農業振興
(農産品販売等)

2. 登山・サイクリング、
ドライブ等

3. 観光コンテンツの
更なる活用
(上毛三山寿社仏閣等)

4. 奨学金の拡充
(学生だけでなく
一般社会人にも)

5. クロールなど
人形の育成
(県下の市町村に対し
海外都市との姉妹
都市関係の構築)

他、多数のアイデア
を考察



奇藤まさし

無所属
53歳

目標

● 地場産業振興と
更なる観光立地のため

「新幹線の駅を
地下に造る」

を目指します。

● 教育に力を入れ

「ノーベル賞受賞者を
群馬県出身者より」

を目指します。

群馬県議会議員選挙

4月7日(日)は投票日です



群馬県のマスコット「ぐんまちゃん」

◎投票時間は、午前7時からです。

◎投票日当日、投票ができない方は、期日前投票または不在者投票をしましょう。

過疎との戦い - ふるさとの誇りをとりもどす -



無所属

いりうちじま
入内島 道隆
みちたか

56歳

・医療過疎脱却・産婦人科を取り戻す
生活基盤の地域間格差の解消が急務。
いまや衣食住から医食住の時代。

・集落の家族化

家族の誰かが幸せになれば、家族みんなが幸せな気持ちになり、誰かが困れば全員でなんとかしようとするのが家族。集落も家族のようにという考え。

・上信自動車道とスローライフタウン
現代人は時間病に悩まされている。時間病から解放されてスローライフを求める時代がすぐそこへ。あがつまスローライフタウン構想！上信道との連携で仕事とスローライフを両立。

・世界基準の観光リゾートへ
吾妻の観光地はその多くがドン詰まり、じつはそれこそが世界基準への切符。車のない観光地というスタイルで環境と共生し、種々の問題解決と鮮烈な吾妻ビジョンの確立へ。

・地域をブランド化する文化力
フランスが国家としてのブランドを維持するために力を入れていること、それは経済ではなく文化。文化をエンジンに経済を牽引。吾妻ブランドを文化芸術の力で。

・食の安全保障・地域内自給率の向上
健康にとって一番大切なことは、口に入れる食料の質。農の重要さを多面的に評価する価値観を共有できる社会へ。

・公共交通の維持のために
脆弱な公共交通や不利な過疎地での物流を維持するため、過疎地公共交通への優遇税制（ガソリン税軽減）の提案。

入内島 道隆 プロフィール

吾妻郡中之条町四万生まれ
渋川高校卒業
東北大学経済学部卒業
中之条町議会議員（1期）
中之条町長（2期）
NPO 法人ぐんま CSO 理事長



ホームページ：http://iriuchi.jp

今こそ新しい視点で時代を切り開く！



自由民主党公認

はぎわら
萩原わたる

65歳

子供からお年寄り、
家族の皆が笑顔で過ごしている。
そんな吾妻が一番！！

政策と提言

- ① 子育て支援と暮らしづくり
 - ・産婦人科、小児科医師の確保
 - ・幼保施設の整備
 - ・小中一貫教育の推進
 - ・2世帯・3世帯同居の推進
 - ・介護福祉、年金の充実
 - ・公共交通環境の整備（スクールバス・福祉バス）
 - ・デマンドバス・タクシー等
- ② 吾妻の元気、活性化策
 - ・吾妻全体の温泉施設の活性化とネットワーク化
 - ・温泉文化をユネスコ無形文化遺産への登録推進
 - ・農産物の輸出拡大と地産地消の推進
 - ・野菜価格の安定化
 - ・県産木材利用促進条例の運用
- ③ ハッ場ダム事業の1日も早い完成！
 - ・ハッ場ダム湖と自然の観光整備
 - ・地元住民皆様の1日も早い生活再建
- ④ 上信自動車道の早期完成！
 - ・ハッ場バイパス以西の事業化と長野県側拠点までの早期完成
- ⑤ 安心・安全への対策
 - ・上信自動車道のジャンクション周辺の拠点整備
 - ・国道292号の通行規制への対応
 - ・国道292号バイパスの建設促進
 - ・浅間山・白根山の火山災害への対応
 - ・災害時の避難経路の確保と整備
 - ・ドクターヘリ・防災ヘリの再整備



Forum-Agatsuma

萩原わたるの略歴
昭和28年10月草津町生まれ
昭和51年3月明治大学卒
平成19年4月群馬県議会議
選挙初当選
【県議会での略歴】
県議会議長、県監査委員、総務企画常任委員長、環境農林常任委員長、産経土木常任委員長、ハッ場ダム特別委員会副委員長、コンベンション特別委員会副委員長
【自民党での略歴】
政務調査会長2期、筆頭副幹事長

吾妻をもっと温かく。福祉の充実、安心をささえます。



自由民主党公認

なんば
南波かずのり

71歳

懸案のハッ場ダムが完成し、貯水が始まります。吾妻も新しい時代に入ります。南波かずのりの課題への取り組みです。

一、医療・福祉・介護の充実

地域包括ケアの推進に力を入れます。県社会福祉法人経営者協議会長として、また老人施設経営者としての経験を生かします。

一、ハッ場ダム周辺の環境整備

地域振興施設や観光地としての整備に力を入れます。三十一年度ダム完成後も県の事務所は存続します。

一、上信自動車道の建設促進

吾妻を縦断する道路です。来年は渋川から箱島まで繋がります。箱島から松谷間の整備、西吾妻地区の建設のため努力します。

一、防災・減災への対策

火山災害や集中豪雨、地震等の自然災害にハードとソフト両面からの対策を考えていきます。元消防団長としての経験も生かします。

一、生産者重視の農林業の振興

季節野菜価格安定制度の充実に努力してきました。きのこコンニャクの県議連会長の実績を生かします。林業県群馬実現のため力を入れます。

一、子育てと教育の環境整備

特別支援学校の充実と、少子化による教員不足等の影響を最小限にとどめる努力をします。県私学振興議連会長の実績を生かします。

一、観光吾妻のイメージアップ

観光振興議連会長として提言を行ってきました。吾妻の将来は観光振興にあると考えています。「温泉文化」や「ジオパーク」や「芳ヶ平湿地群」等を推進します。

一、地域産業活性化と雇用促進

企業誘致のための環境整備に取り組みます。商工会活動を積極的に支援します。地域雇用の促進では元職業安定協会長の経験を踏まえます。

一、公共事業の推進

安全な道路網の整備に国・県と町村の連携を図ります。吾妻の雇用の受け皿は建設業が担っています。一定の公共事業が常に必要です。

一、スポーツと文化の振興

県スポーツ協会副会長や群響支援協議会として地域スポーツの向上と文化の振興に努力します。婦恋スケートリンクの維持につとめます。

一、地域公共交通網の維持と充実

交通弱者の視点に立った方法を考えます。公共交通・観光振興特別委員長として提言を行いました。

南波かずのりプロフィール
・日本大学理工学部建築学科卒
・社会福祉法人 春風会理事長
・有限会社 南波住宅代表取締役
【経歴】
吾妻町議会議長（3期）・吾妻町消防団長
県幼稚園PTA連合会会長
吾妻職業安定協会会長・吾妻危険物安全協会会長
【県議会】
平成7年群馬県議会議議員（6期）
第85代群馬県議会議長・県監査委員
農林・健康福祉・産業経済各委員長
【党関係】
自民党県連副会長
（元）県連幹事長、総務会長、県議団長
政務調査会長、筆頭副幹事長
【その他】
県社会福祉法人経営者協議会会長
県スポーツ協会副会長
県スケート連盟名誉会長
県ソフトボール協会名誉会長
郡バレーボール協会顧問
郡サッカー協会顧問
自民党 群馬県支部連合会ホームページ
https://www.jimin-gunma.jp/

群馬県議会議員選挙 4月7日(日)は投票日です



群馬県のマスコット「ぐんまちゃん」

◎投票時間は、午前7時からです。

◎投票日当日、投票ができない方は、期日前投票または不在者投票をしましょう。

平成31年 4月 7日
執 行

群馬県議会議員選挙(利根郡選挙区)選挙公報

群馬県選挙管理委員会

…産業の向上と社会基盤づくり…

地域資源を最大限に活かす産業の振興

- 高い評価を受けている果実、米、野菜、花卉などの農産物の更なるブランド化と6次産業化を支援します。
- 「林業県ぐんま」の先進地域として林業の成長を強化。
- 温泉、アウトドアスポーツ、エコツーリズム、農業体験、海外からの誘客対応などを強化します。

地域力向上のための社会基盤づくり

- 地域の足となる「生活交通(買物・病院などへの移動)」と観光誘客を図る「二次交通(鉄道と目的地を結ぶ)」の充実に取り組みます。
- 三国軸や尾瀬軸、両軸をつなぐ道路等のネットワークを整備し、住民の利便性と観光客の周遊性を高めます。

…安全安心な暮らしづくり…

安心・安全な地域づくり

- 医師確保対策及び救急・災害医療、高齢者医療・介護など地域医療・介護の充実を図ります。
- 地域全体が協力し合い安心して仕事と子育てができる環境づくりを支援します。
- 災害のない安心して暮らせる社会基盤づくり、冬期交通の安全確保に取り組みます。

共に助け合う地域づくり

- 地域コミュニティの重要性の認識を深め、集落機能の強化を図ります。
- 自主防災組織や消防団の充実。住民の防災・減災意識の高揚を図ります。
- 消防や警察・医療機関との連携を強化し、地域防災力の強化を図ります。

…地域を支える人づくり…

次世代を担う人材の誘致・定住促進

- UターンやIターンによる移住と定住、二地域居住を促進するための積極的な情報発信を行います。
- 移住者が早期に地域になじむ支援体制の充実。
- 若者の発想を活かすための大学などとの連携。
- 農林・観光・建設業など地域の基幹産業の労働力確保。

人材の育成

- 地域の自然や歴史・文化を学び、ふるさとへの愛着や誇りをもつ人材の育成を進めます。
- 学力向上や地元企業への就職率の向上など、生徒の希望をかなえる特色・魅力のある高校づくりを行います。
- 女性や若者など次世代を担うリーダーが活躍を支援。
- ハンデをもつ人への教育を充実し、自立を支援。



自由民主党公認
星野ひろし

◆ 小林 洋 主な経歴 ◆

- 昭和40年2月15日生まれ
- 昭和63年3月 駒澤大学経済学部 卒業
- 平成22年5月 みなかみ町議会議員初当選 総務常任委員会
- 平成24年5月 産業観光常任委員会 議会運営委員会 副委員長
- 平成26年5月 第2期当選 厚生常任委員会 委員長
- 平成28年5月 総務文教常任委員会 まちづくり振興特別委員会 副委員長
- 平成30年5月 第3期当選 産業観光常任委員会 委員長
- 平成30年9月 第4期当選 産業観光常任委員会 委員長

持続可能な地域づくりで「活力ある利根」を次世代につなぎます

「魅力×ひと×豊かな心」は「活力ある利根」のキーワードです。魅力×ひと×豊かな心は、地域資源や温泉、美味しい水と豊かな大地からなる質の高い農作物や森林資源をフル活用して、観光業、農業、林業を振興させ、地域の活力を創出します。各町村の強みを活かしてオール利根で魅力ある地域づくりを進めるとともに、周辺地域との連携を強化し、より強くより魅力的な利根を創造します。

現在、国が整備を進めている「森林環境税及び森林環境譲与税」にも着目し、各町村がそれぞれ地域づくりに活かせるよう全面的にサポートします。

「ひとづくり」
地域の深刻な問題である人口減少にブレーキをかけるために、U・I・Jターンの推進、移住希望者へのサポート体制のシステム化、強化、サテライトオフィスの誘致等、各町村の取り組みが有効に進められるよう積極的支援します。

ふるさとを愛し、ふるさとに誇りを持てる次世代を育成できる環境を整え、「地域に住みたい」「地域を良くしていきたい」「地域に貢献したい」という意欲の向上を図ります。スポーツや文化を通じての子ども達の育成も推進します。

地元事業者が抱える人手・人材不足問題や後継者問題を重要課題ととらえて有効な解決策を探ります。

「豊かな心」づくり
子育て支援を充実させて、安心・安全に子ども達が育つ環境をつくるとともに、子育てと仕事を両立できるようにサポート体制を整備します。

高齢者が安心して暮らせる環境を整備し、楽しく笑顔で過ごせるように福祉制度を充実させます。

地域の人が豊かな心を育めるように、健康づくりの推進や医療の充実、そして防災対策の強化を含め、誰もが支え合い、安心や安全を感じながら、健康で生きがいを持つことができるような地域を目指します。



無所属
こばやし ひろし
小林洋
54歳

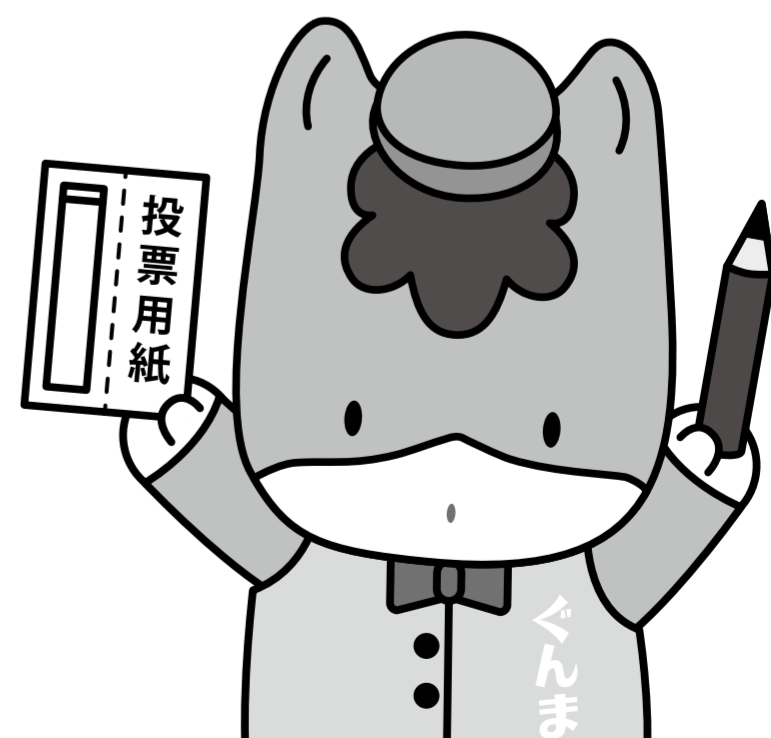
群馬県議会議員選挙



4月7日(日) 投票日

- ◎ 投票時間は、午前7時からです。
- ◎ 投票日当日、投票ができないときは、
きじつぜん
期日前投票または不在者投票をしましょう。

※期日前投票は、4月6日(土)まで行うことができます。
詳しくは、お住まいの市町村の選挙管理委員会に
お問い合わせください。



群馬県のマスコット「ぐんまちゃん」

平成31年 4月 7日
執 行

群馬県議会議員選挙(邑楽郡選挙区)選挙公報

群馬県選挙管理委員会

☆邑楽郡の躍進を☆

ホンマ恵治の横顔

生まれ 1953年 邑楽郡邑楽町生まれ

学 歴 栃木県足利工業大学付属高校建築科卒業

有資格 一級建築士 一級建築製図技能士
一級建築大工技能士 特殊建築物調査資格者
建築職業訓練指導員 不動産アナリスト

経 歴

- ・邑楽町青年団長
- ・邑楽町商工会青年部長
- ・邑楽町民合唱団団長
- ・邑楽町体育協会事務局長
- ・邑楽町議会議員(5期)
- ・群馬県議会議員(1期)
- ・県青年団連合会副会長
- ・群馬県商工会青年部副会長
- ・邑楽町体育指導員会長
- ・邑楽町文化協会副会長
- ・邑楽町議会議員



ホンマ恵治のお約束

- 少子・高齢化対策
子どもを安心して産み育てられる地域医療・保育・教育と高齢者が
生き活きと暮らせる環境の充実
- 地域創生
地域に合った戦略を考案し、地域創生を推進
利根川新橋建設を実現へ
- 県政の架け橋
県民の皆さんの架け橋役として尽力
- 雇用環境
企業誘致と、若者に魅力ある雇用環境対策を推進
- 食の安全
食の安全や地産地消と成長産業化を推進
- 防災
地域に合った防災対策と、災害に強い郷土づくりの推進



ほんま けいじ
ホンマ恵治
65歳

群馬県をみつめて
躍進する邑楽の建設を



かわのべ達也プロフィール

群馬県邑楽郡板倉町生まれ

昭和59年 群馬県立太田工業高校卒業

平成 6年 川野辺運輸株式会社設立

平成15年 群馬県商工会青年部東毛ブロック長

平成18年 群馬県トラック協会館林支部理事

平成19年 板倉町議会議員 2期8年間

平成27年 群馬県議会議員 初当選

厚生文化常任委員会副委員長
総務企画常任委員会副委員長
平成30年 産経土木常任委員会副委員長

好きな言葉 「一期一会」

これからも出会いを大切に群馬の発展
地域の発展の一翼を担えるように活動
努力致します。地域の皆様のご指導
ご支援をよろしくお願い致します。

政策実現、地域の発展に向けて活動しています

国道354号線の全線開通、122号線明和バイパス延線開通に伴い 地域全体の発展を考え、広い視野を持ち発信していきます。

- 農業・商業・工業の支援と雇用の創出
 - 人口減少対策に取り組みます
 - 安心して子育てができる地域づくり
 - 誰もがともに活躍できる環境づくり
- まずは、雇用の創出。沿線を活用した商業・工業用地の開発による企業誘致、そして環境の整った
居住地の確保等、人口減少対策に取り組みます。また地元商工業・農畜産業の活性化のため
販路拡大支援等、国道354号線・122号線の有効性を高めます。
- 誰もが役割を持ち活躍できる地域共生社会の実現のため、そして子供たちの健やかな成長のため
保育の充実・子育て環境の整備に取り組みます。皆様が安心して暮らせる地域をつくるために
地域医療の充実、介護・福祉の環境整備に全力で取り組んでまいります。

皆様とともに「魅力ある群馬」をさらに発展させたいと考えています



自由民主党公認
かわのべ 達也
53歳

議員経験18年



森 昌彦

のプロフィール

昭和36年 邑楽郡大泉町生まれ

昭和55年 足利学園高等学校商業科卒

平成16年 アパート賃貸業代表取締役

平成13年 大泉町議会議員初当選

平成17年 大泉町議会副議長

平成25年 第28代大泉町議会議長

平成26年 邑楽郡町村議会議長会会長

平成27年 群馬県町村議会議長会副会長

平成27年 大泉町監査委員

平成29年 大泉町議会議員5期当選

平成29年 大泉町監査委員

平成25年 大泉町自由民主党支援議員団長

皆様の声を
県政に生かします

太いパイプ役として

新時代即戦力で邑楽郡に新風を

未来を拓く
子どもからお年寄りまで
誰もが安心して受けられる
医療、福祉、教育施策を推進し
邑楽郡の定住人口増加を図ります。

魅力を高め
首都圏アクセスの利便性向上など
交通網の整備と地域資源を生かした
地域創生を推進し、利根川新橋の実現
を目指します。

元気を生み出し
農工商バランスの取れた
地域産業の支援振興と地域の
特性を生かした企業誘致や
雇用環境対策を推進します。

安心をつくり
地域の実情に合った
防犯、交通、防災対策と
災害に強いインフラの整備を強化し
安心安全な郷土づくりを推進します。



もり 昌彦
57歳

群馬県議会議員選挙

4月7日(日)は投票日です



群馬県のマスコット「ぐんまちゃん」

◎投票時間は、午前7時からです。

◎投票日当日、投票ができない方は、きじつ ぜん期日前投票または不在者投票をしましょう。

平成31年 4月 7日
執 行

群馬県議会議員選挙(邑楽郡選挙区)選挙公報

群馬県選挙管理委員会

くぼた順一郎 のプロフィール



昭和27年生まれで現在66歳。
 昭和46年 県立太田高校卒業
 昭和53年 青山学院大学理工学部卒業
 旧(株)荻原鉄工所入社
 昭和54年 三洋電機株式会社入社
 平成11年 群馬県議会議員初当選
 平成25年 第87代群馬県議会議長就任
 平成26年 群馬県議会議員連続5期当選
 県監査委員(2回目)
 平成30年 議会運営委員長(2回目)

役職
 ・県議会各常任委員会委員長 各特別委員会委員長
 ・県議会ゴルフ部会長・群馬県園芸協会会長
 ・群馬県養蜂協会会長・群馬県山林種苗理事長
 ・自民党政調会長・総務会長・筆頭副幹事長
 ・広報委員長ほか
 ・自民党医療福祉議員連盟会長
 ・新エネルギー議員連盟会長ほか

新時代の地域創生へ

- 1 利根川新橋建設促進と東毛南北道の整備**
利根川新橋架橋推進・町村道の整備推進
- 2 雇用環境の拡充と地元中小企業支援**
地場産業振興と企業誘致活動および商工支援
- 3 人口減少対策**
子供育成支援および家族形成支援・買い物弱者支援対策事業の推進
- 4 治水利水環境整備と農業振興・地域環境保全**
重要河川改修と「緑と水」の環境保全・農業の21世紀基本産業化
- 5 地域行政間連携支援**
市町村間広域連携事業支援ほか
- 6 道徳教育の推進と人間性育成教育**
SNS社会対策とスポーツ振興・情報倫理とメディアリテラシーの推進

地元政策テーマ
 あなたとあなたの家族と地域のために…
 創りあげたいふるさと
邑楽郡がある!
 情報社会・農業・福祉・生活環境・雇用



自由民主党
 くぼた じゅんいちろう
久保田順一郎
 66歳

新原えいじプロフィール

昭和28年2月13日生(66歳)
 群馬県邑楽郡邑楽町在住
 昭和53年 日本歯科大学新潟歯学部歯学科 卒
 平成6年 日本歯科大学歯学部生化学講座特別研究員として研究活動開始(～平成13年)

職歴
 平成5年 厚生省入省(保険局医療課課長補佐)
 平成5年 群馬県指導医療官・群馬県国民健康保険指導及び監査業務職(～平成11年)
 平成21年 日本大学歯学部教授

活動歴
 平成5年 財団法人 医療経済研究機構(現在に至る)
 平成13年 埼玉県社会保険事務局社会保険医療担当者指導医(～平成15年)
 平成15年 神奈川県社会保険診療報酬支払基金審査委員会副審査委員長(～平成20年)
 平成15年 神奈川県社会保険事務局社会保険医療担当者指導医(～平成17年)
 平成17年 日本口腔衛生学会(現在に至る)
 平成18年 医療経済学会(現在に至る)
 平成21年 関東信越厚生局保険指導医(現在に至る)

地域と県と国に継ぐ

- 農産業の保守
- 地域医療の充実
- 地域中小企業の活性化
- 外国人及び多文化の融合



えにいじはら

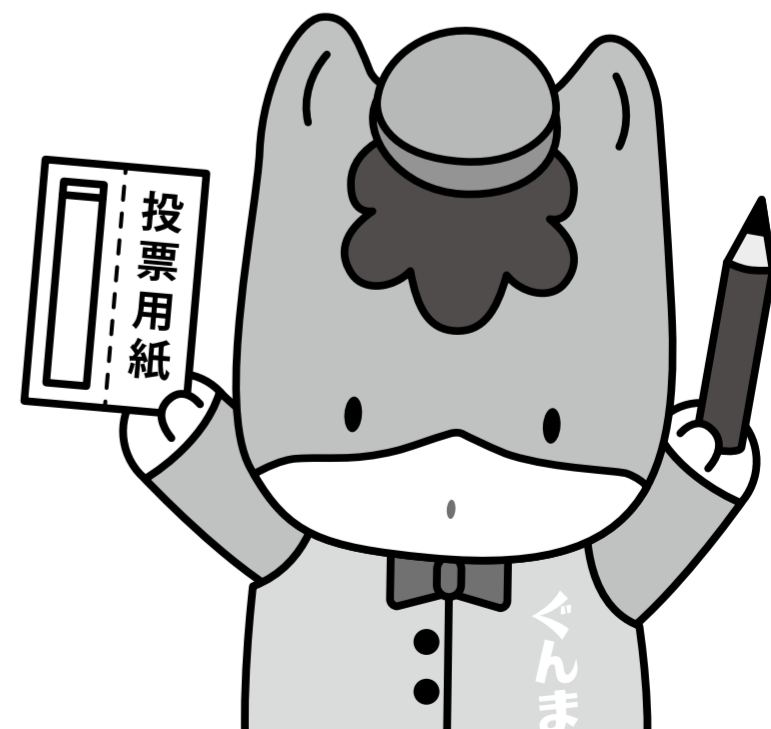
群馬県議会議員選挙



4月7日(日) 投票日

- ◎ 投票時間は、午前7時からです。
- ◎ 投票日当日、投票ができないときは、
きじつぜん 期日前投票または不在者投票をしましょう。

※期日前投票は、4月6日(土)まで行うことができます。
 詳しくは、お住まいの市町村の選挙管理委員会に
 お問い合わせください。



群馬県のマスコット「ぐんまちゃん」